



ロボットのきょうかしょ

1

▶ プライマリーコース目

すきいろぼつとあるぺん スキーロボット「アルペンくん」

前回作ったロボットは、授業のはじまる前にばらしておくようご指導ください。

このロボットは、キット内に
ある全てのペグS (20 個)、
ペグL (10 個) を使用
します。

ロボットを製作する前
に、ペグS、ペグL
が全て揃っている
かを確認してく
ださい。



**ロボット見本を講師が
必ず作っておいてください。**

2 日目に中表紙を付けていますので、切り取って 1 日目と 2 日目は別々に渡すなど、授業運営に合わせてください。

★だい 1 かい 2025 ねん 12 がつ にち

授業のはじめに、なまえ・授業日を必ず記入させるよう指導してください。

なまえ _____

2025 年 12 月授業分

ちゅうい しょう

ギア パーツを あんぜんに つかうために

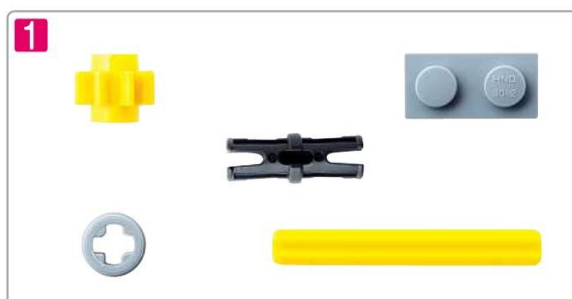
！ パーツを くちに いれない

くみたてた パーツを とりはずすときは、
ぜったいに はを つかってはいけません。
パーツを のみこんでは いけません。



！ パーツを めに いれない

きけん なので、パーツを めに
いれないように しましょう。
ともだちの めにも、はいらない
ように とがった パーツには
ちゅうい します。



ギア でんきぶひんを あんぜんに つかうために

！ ぶひんを きずつけない

でんきぶひんを はさみや カッターなどで きずつけたり、パーツで
はさんだりしては いけません（しゃしん2）。2

コードやケーブルは、おりまげたり、
ひっぱったりしては いけません。



プラグの めきさしは、プラグぶぶんを もって おこないましょう
（しゃしん3・4）。3



❗ でんちを つかうときの ちゅうい

あたらしい でんちと ふるい でんちを まぜて つかっては いけません。

また、おなじ しゅるいの でんちを つかいましょう。

ちがう でんちを まぜて つかっては いけません。

でんちが 「えきもれ」 したとき（しゃしん❶）は、
さわらずに せんせいに しらせましょう。



ながいじかん うごかさないときは、でんちを
とりはずしましょう。



ろ ぼ ッ ト
ロボットを あんぜんに うごかすために

❗ かいてんする ギアに ふれない

かいてんするギアに てを
ちかづけると、てや ゆびを
はさんで しまいます。

長い髪の毛などが巻き込まれないように、気を付けてください。髪の毛の長い生徒には、ロボットを製作する時に、髪の毛を留めたり結んだりするように伝えましょう。



❗ あつい・におう・へんな おとが するとき

ろ ぼ ッ ト
ロボットを うごかしたときに、でんちや でんきぶひんが
あつくなったり、へんな においが したり、いつもと ちがうおとが
したばあいは、すぐに ろ ぼ ッ ト
ロボットを とめ、せんせいに しらせましょう。

ぬれたてで でんきぶひんを さわっては いけません。

いちにちめ

■ロボットの特徴 両腕に取り付けたストックを使って前に進むロボットです。タイヤを取り付けたり、腕の取り付け方を変えるなどして、実際のスキーヤーの動きに近づけていきます。
■指導のポイント <1日目> テキストの写真をよくみるように促し、ロボットの基本形を作り上げます。どの位置にどのパーツを取り付けるかなど、できるだけ自分の力で取り組ませましょう。

1 ギアボックス(ロボットの からだ)をつくろう (めやす 30 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1 プレート 2こ

原寸大

4 太プレート 6 ポチ 4こ

1 モーター 1こ

2 細プレート 6 ポチ 2こ

1 シャフト 8 ポチ 1こ

1 シャフト 6 ポチ 1こ

1 黒シャフト 1.5 ポチ 1こ

6 ビーム 6 ポチ 6こ

6 ビーム 4 ポチ 6こ

2 ギア M 2こ

1 ベベルギア 1こ

3 ビニオンギア 3こ

2 ワッシャー 2こ

3

4

シャフトの ながさ

5

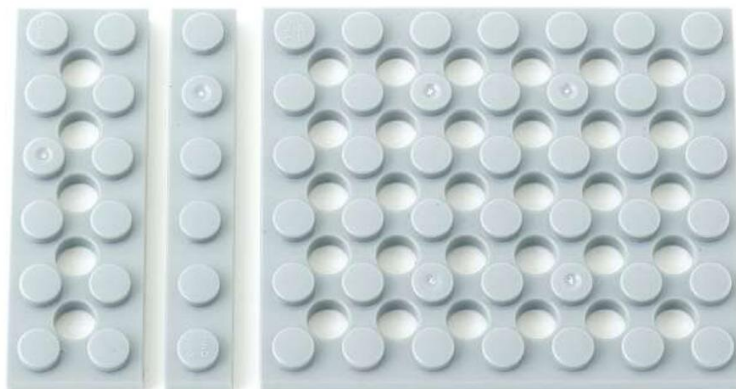
シャフト 8 ポチ

原寸大

シャフトは、ビームで
ながさを はかるよ。

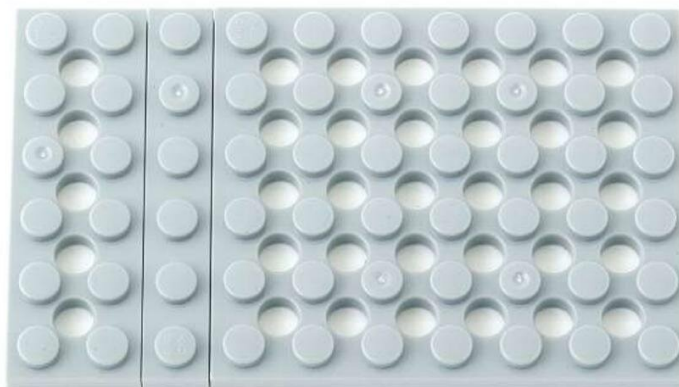
2 シャシンのように プレート^{ぶれえと}を くみたてましょう。
 ◇太プレート^{ふとぶれえとくほち}6 ポチ **2** こ ◇細プレート^{ほそぶれえとくほち}6 ポチ **1** こ ◇プレートL^{ぶれえとえる} **1** こ

1 原寸大

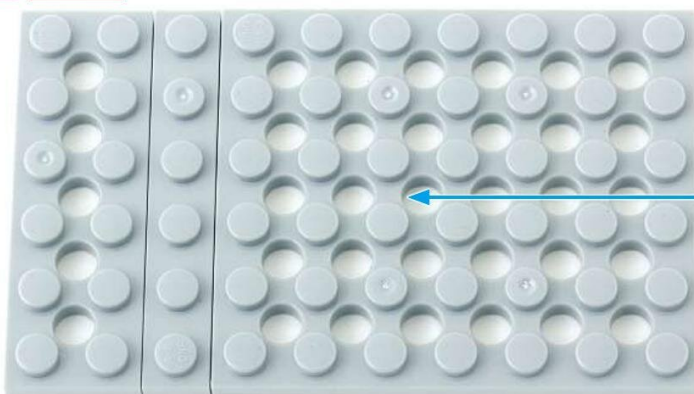


2

原寸大

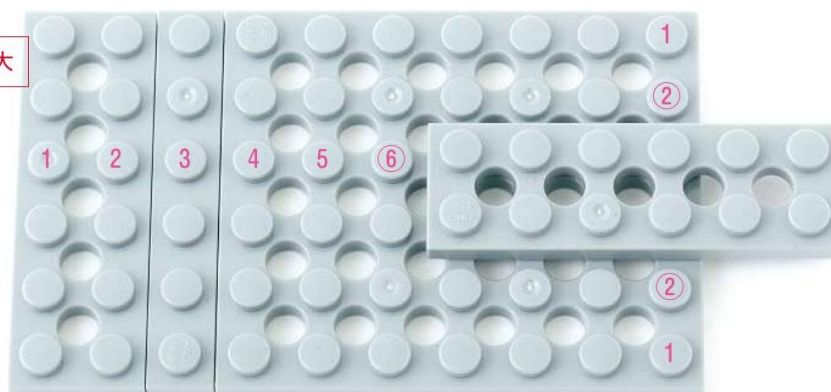


3 原寸大



4

原寸大



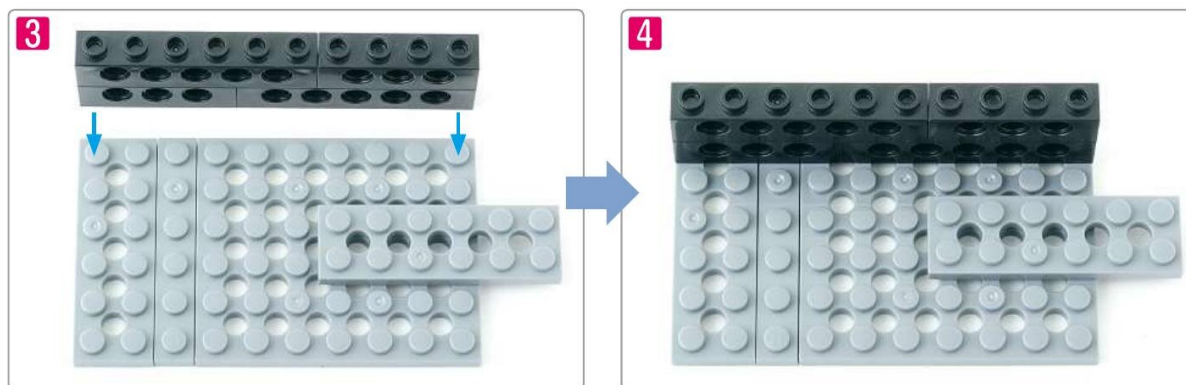
3 ビームを くんで とりつけましょう。

◇ビーム 6 ポチ 2 こ ◇ビーム 4 ポチ 2 こ

1 原寸大



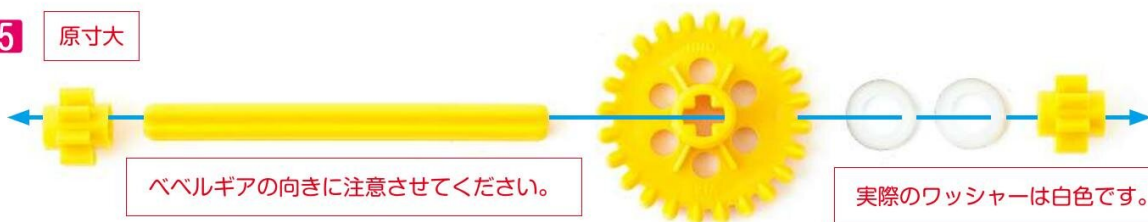
2 原寸大



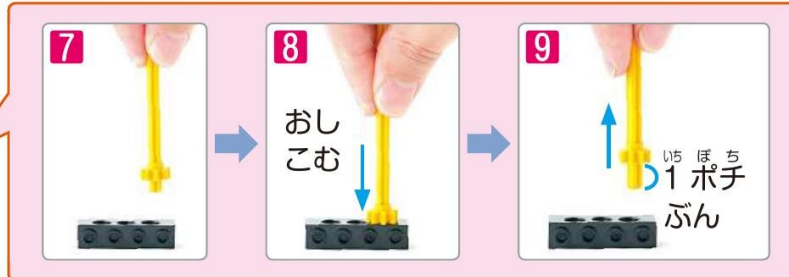
4 ギアの セットを つくりましょう。

◇ピニオンギア 2 こ ◇シャフト 6 ポチ 1 こ ◇ベベルギア 1 こ ◇ワッシャー 2 こ

5 原寸大



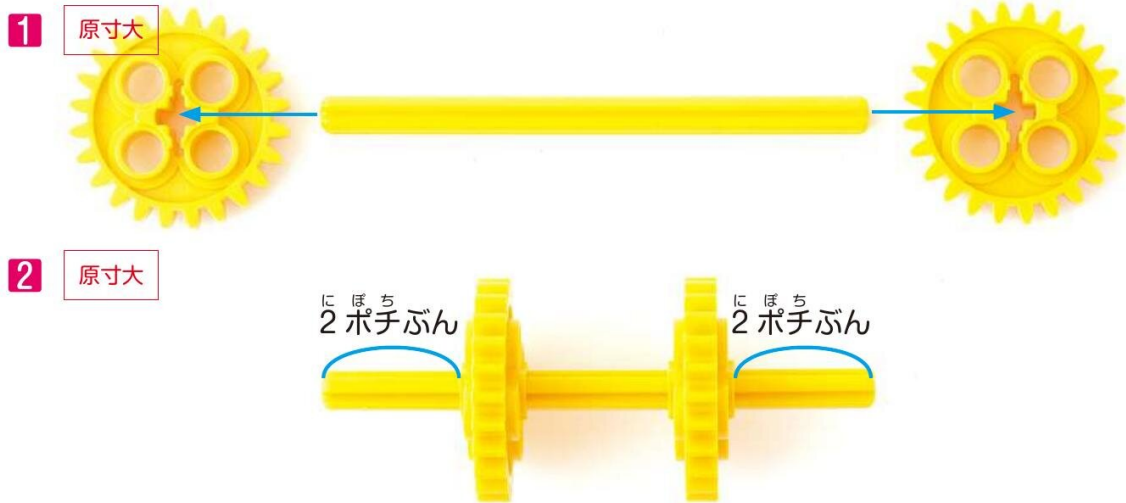
6 原寸大



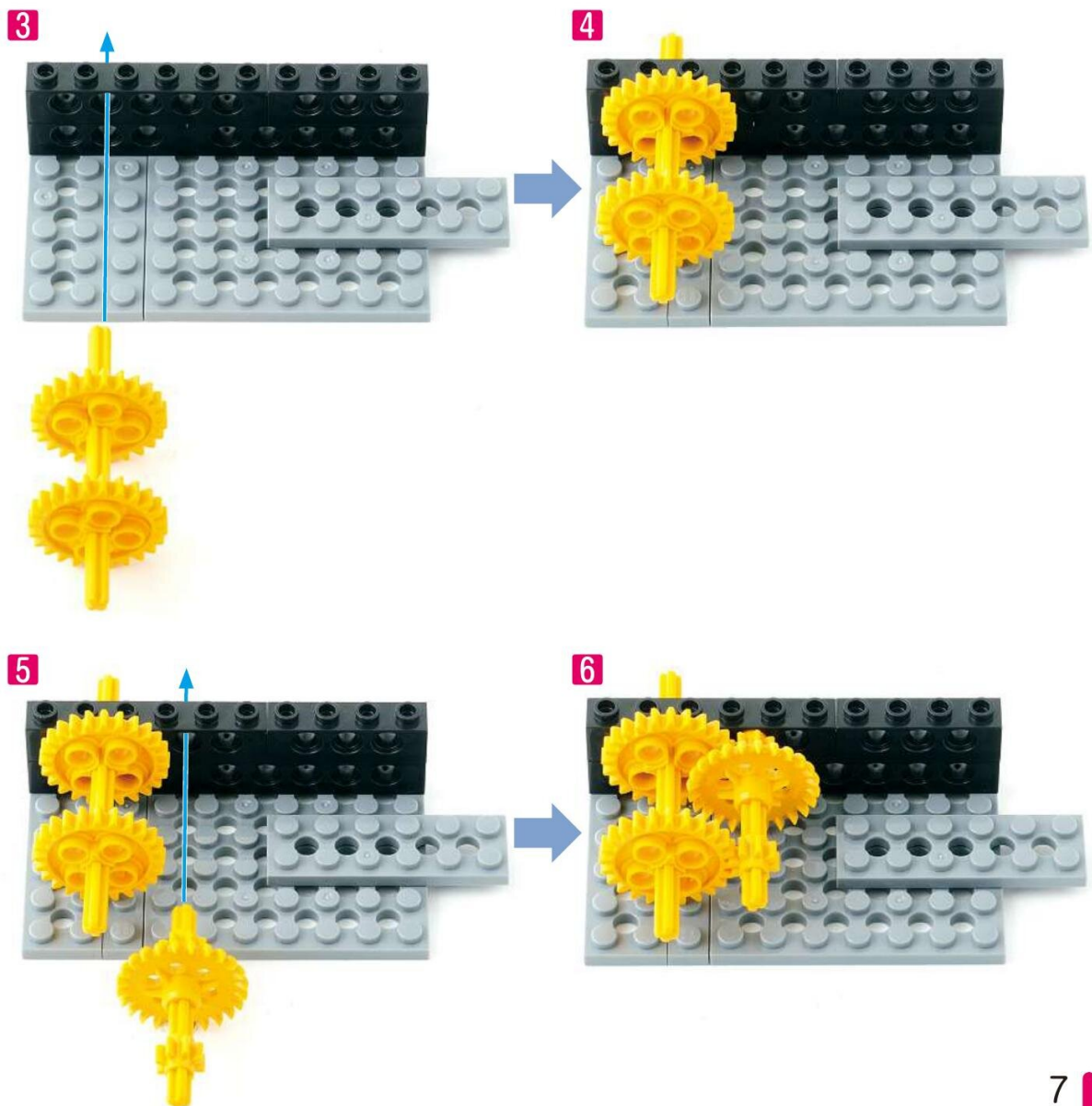
ギアの取り付けが難しい生徒もいます。その場合は、授業前に講師がギアを組み立てておき、生徒に渡すことでスムーズに組み立てができます。

1 ポチ分の空け方を実際にやりながら教えてください。

◇シャフト 8 ポチ 1 こ ◇ギア M 2 こ



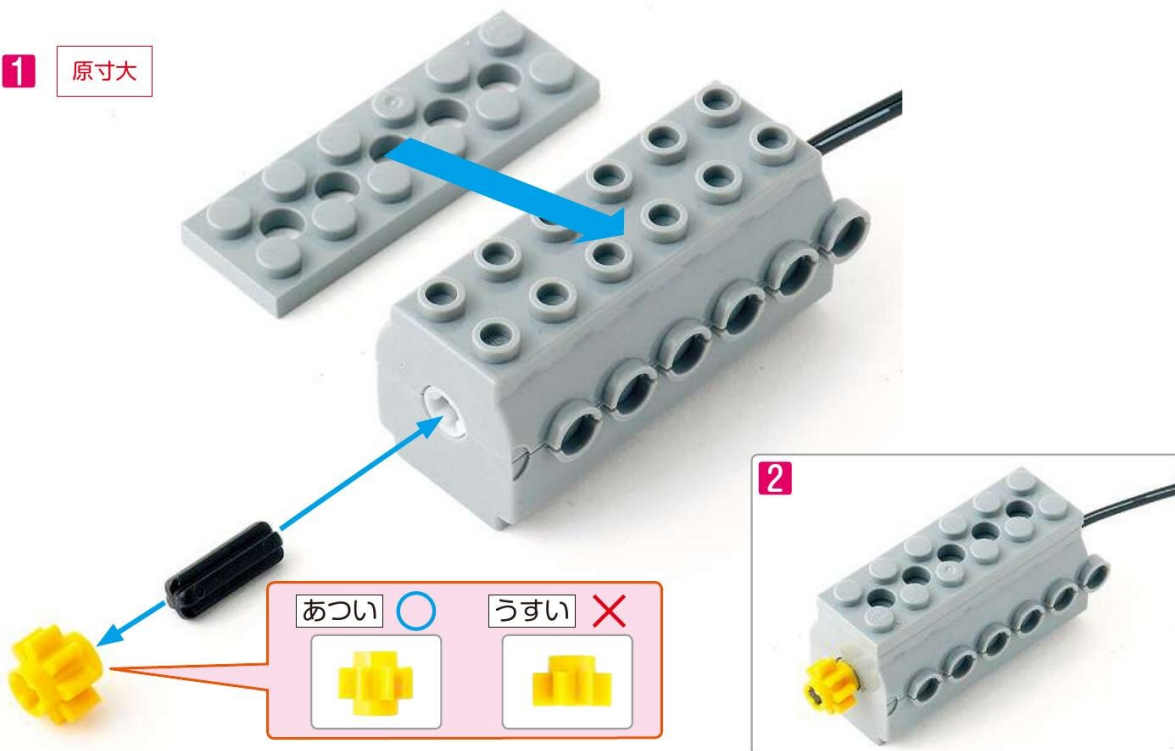
5 ギアの セットを とりつけましょう。



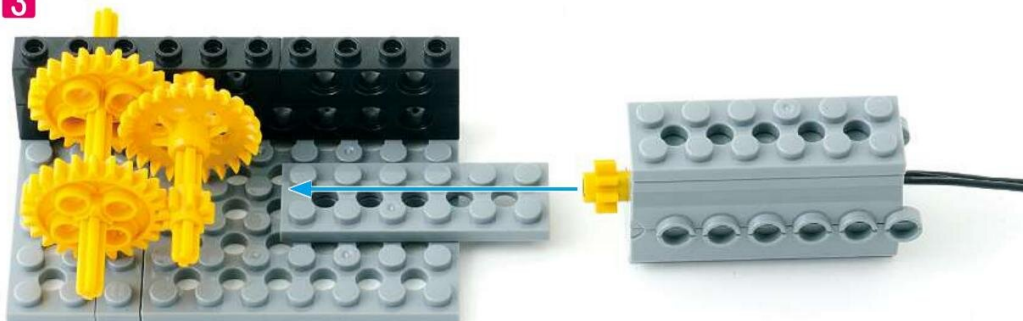
6 モーターの セットを つくり、とりつけましょう。

◇モーター 1 こ ◇ピニオンギア 1 こ ◇黒シャフト 1.5 ポチ 1 こ ◇太プレート 6 ポチ 1 こ

1 原寸大



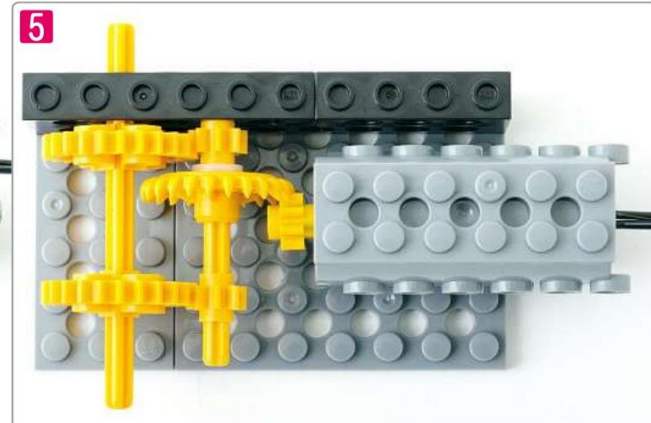
3



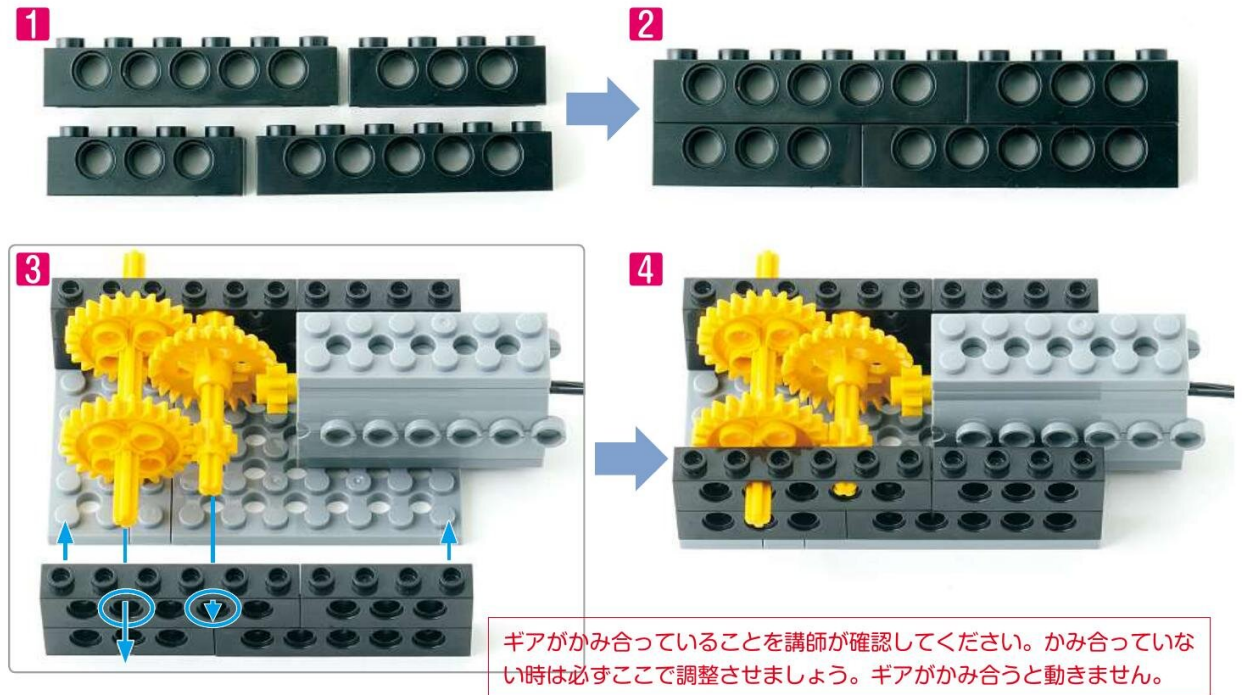
4



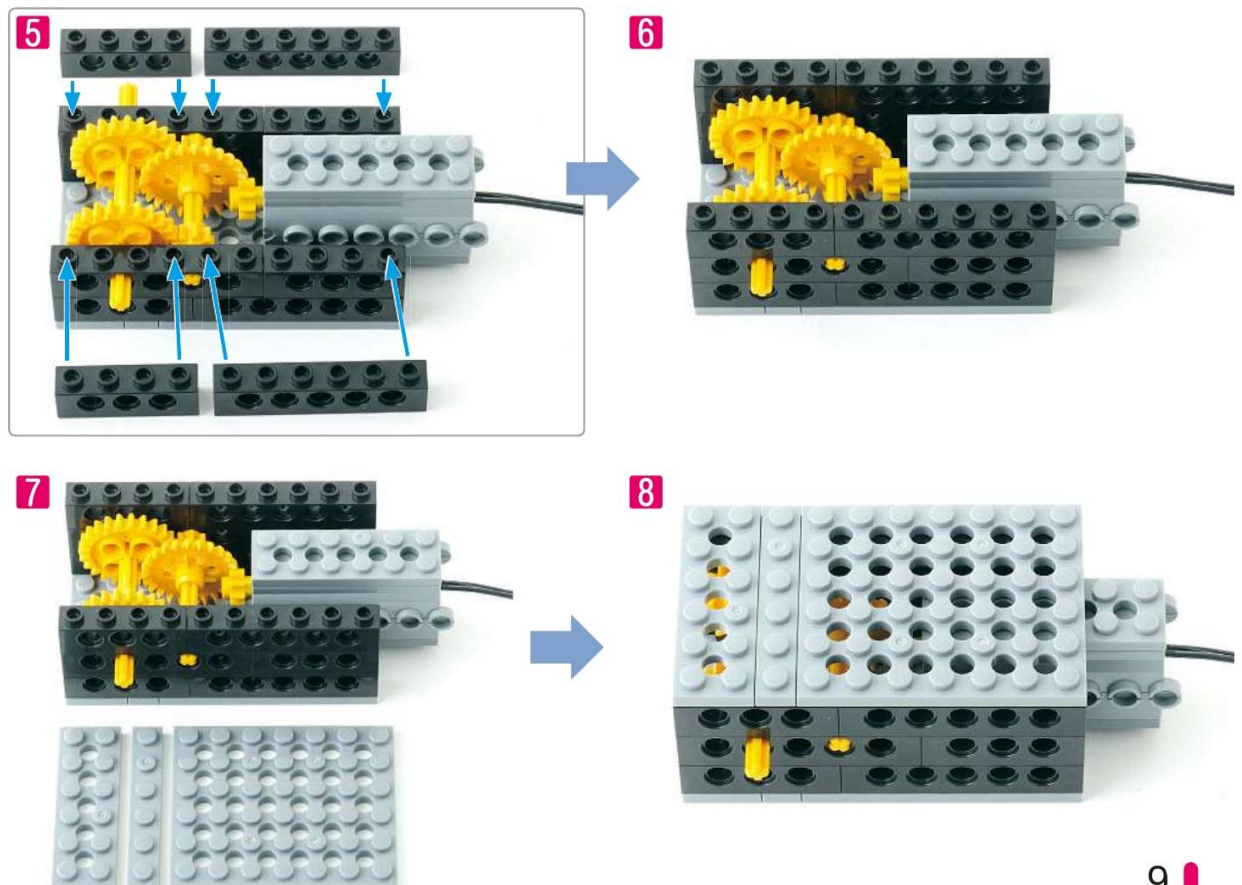
5



- 7** ^{びいむ} ビームを ^{くんで} とりつけましょう。
- ◇^{びいむ} ビーム 6 ポチ ^{2こ} ◇^{びいむ} ビーム 4 ポチ ^{2こ}



- 8** さらに ^{びいむ} ビームを ^{とりつけて} プレートで ^{ふれえと} ふたを ^{しまし} しょう。
- ◇^{びいむ} ビーム 6 ポチ ^{2こ} ◇^{びいむ} ビーム 4 ポチ ^{2こ} ◇^{ふとふれえとくほち} 太プレート 6 ポチ ^{1こ}
- ◇^{ほそふれえとくほち} 細プレート 6 ポチ ^{1こ} ◇^{ふれえとえる} プレート L ^{1こ}



2 でんち ぼくす をつくろ う 電池ボックスを つくろう

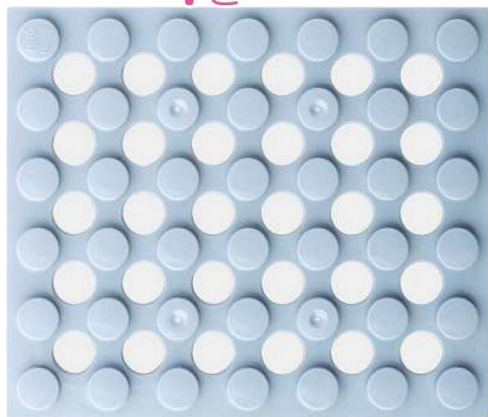
(めやす 15 ふん)

1 つかう パーツを あつめ しょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1 プレート 1 こ

原寸大



太プレート 6 ポチ 1 こ



太プレート 4 ポチ 2 こ



ビーム 8 ポチ 4 こ



ビーム 6 ポチ 5 こ



タッチセンサーグレー 1 こ



バッテリーボックス / スライドスイッチ 1 こ



タッチセンサーグレーのみ
原寸大ではありません。

単 4 電池 4 こ



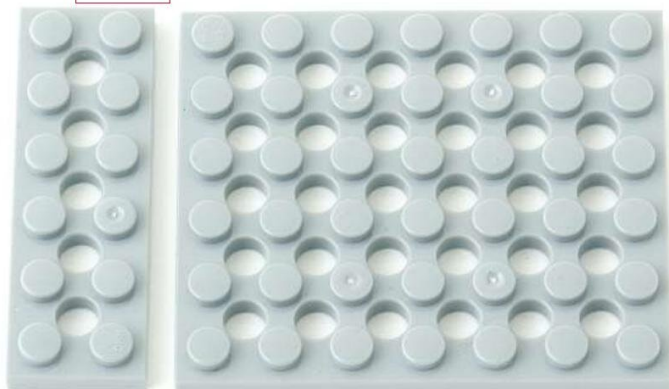
ダミー電池 1 こ



2 プレートと ビームを くみたてましょう。

◇プレートとる 1 こ ◇太プレート 6 ポチ 1 こ ◇太プレート 4 ポチ 2 こ ◇ビーム 6 ポチ 3 こ

1 原寸大



2



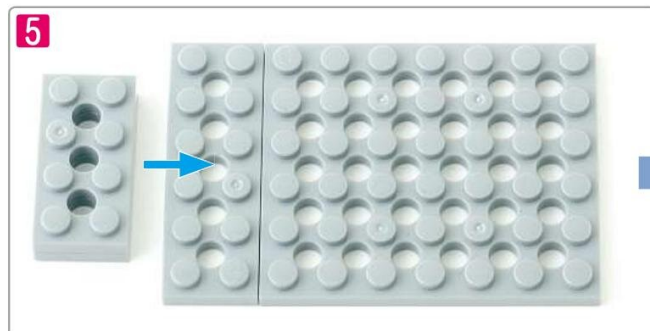
3 原寸大



4 原寸大



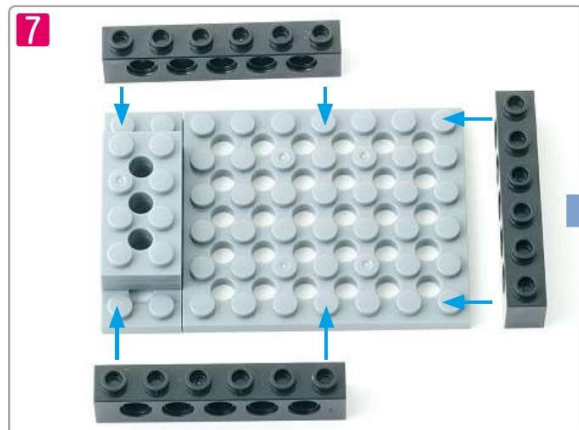
5



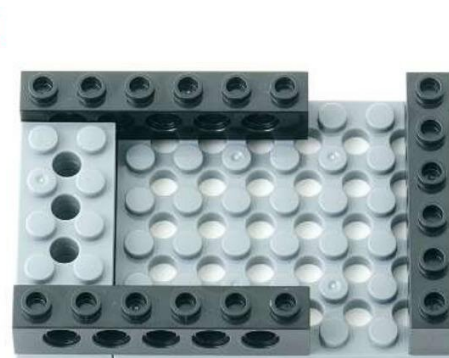
6



7

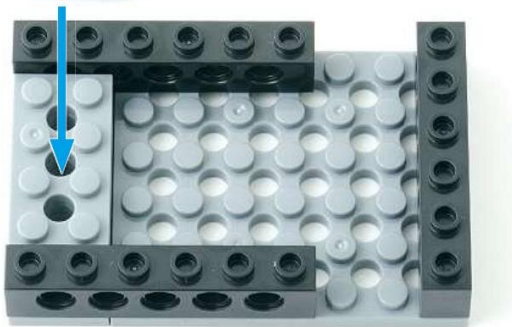


8

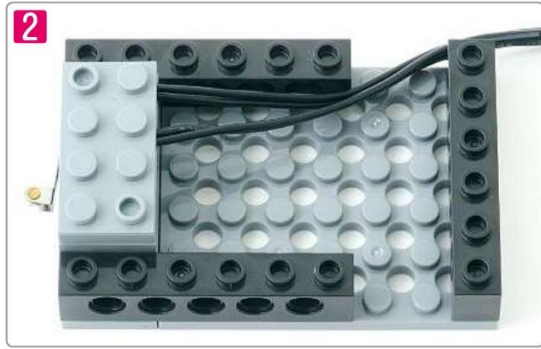


- 3** たっ ち せ ん さ あ ぐ れ え
タッチセンサーグレーを とりつけましょう。
さらに び い む
ビームを とりつけます。 ◇タッチセンサーグレー 1 こ
◇ビーム 8 ポチ 4 こ
◇ビーム 6 ポチ 2 こ

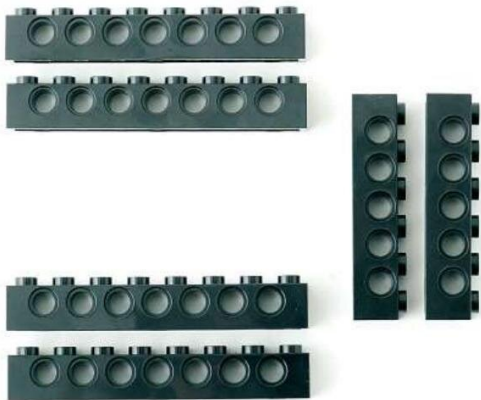
1



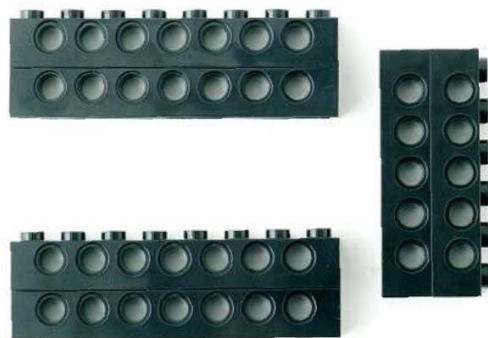
2



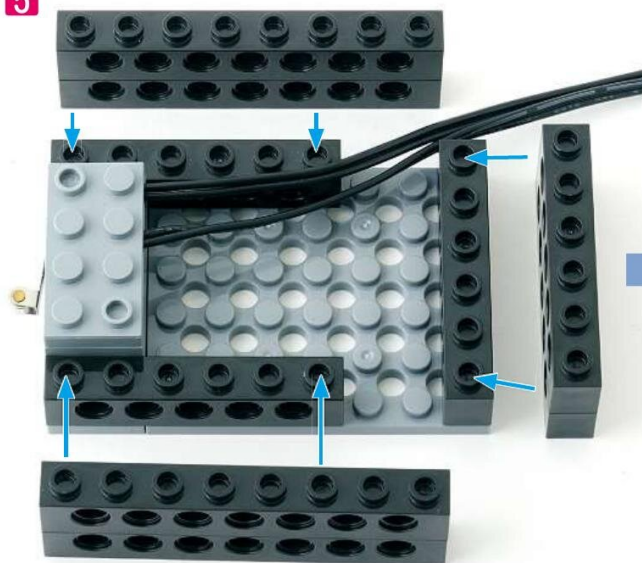
3



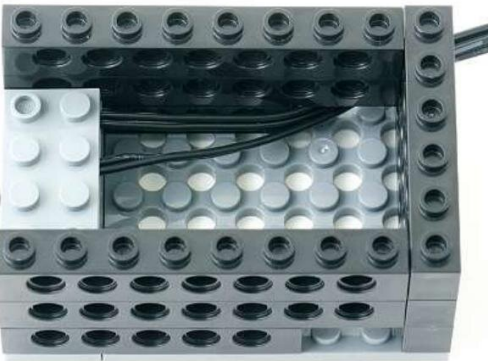
4



5



6

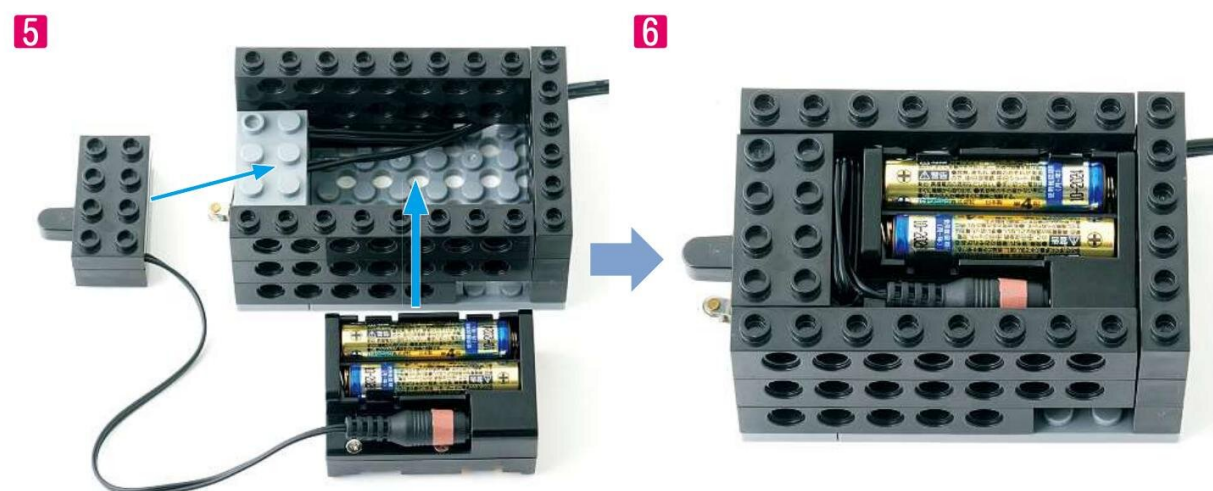


ビームでコードをはさまないように注意させてください。

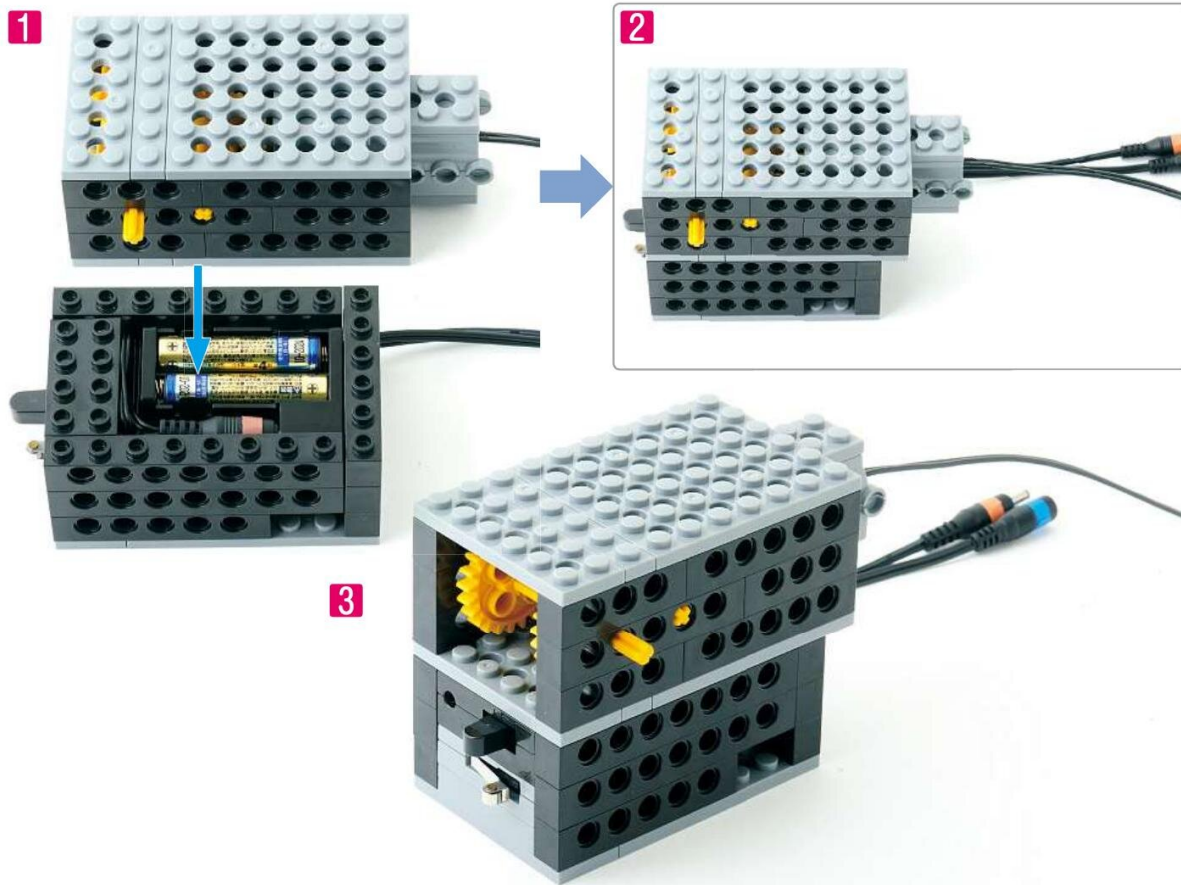
- 4** バッテリーボックスに 単4電池と ダミー電池を いれましょう。
 ◇バッテリーボックス/スライドスイッチ 1 こ ◇単4電池 4 こ ◇ダミー電池 1 こ



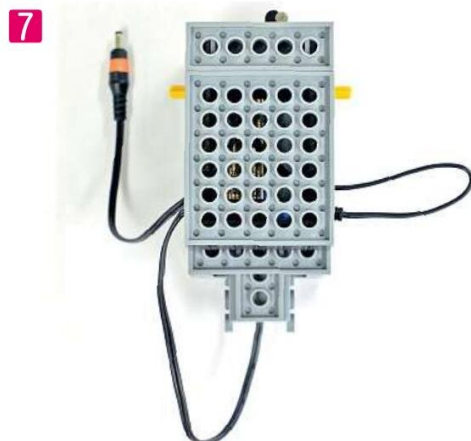
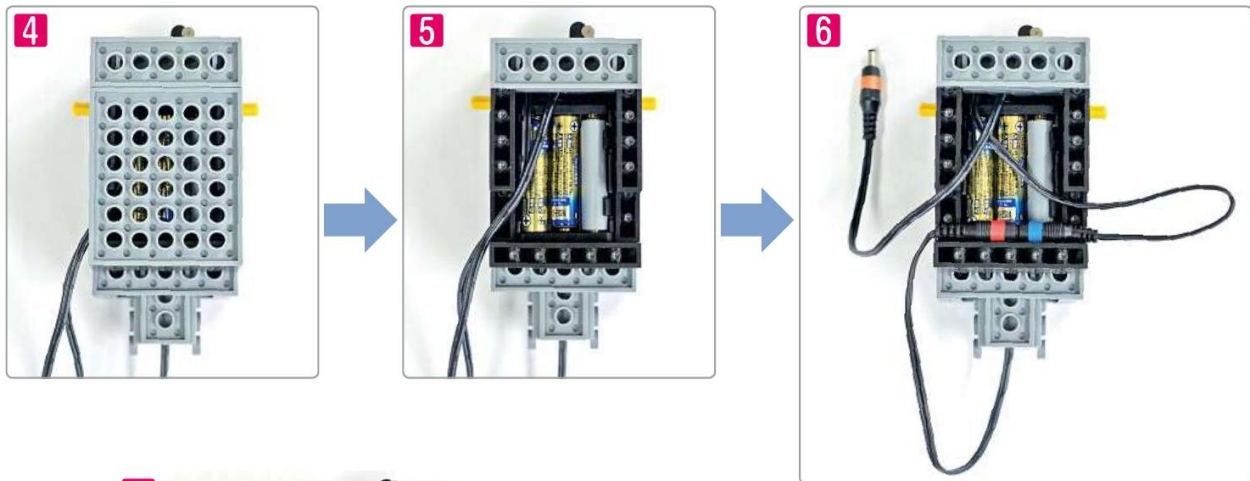
- 5** バッテリーボックス/スライドスイッチを とりつけましょう。



6 電池ボックスに ギアボックスを とりつけましょう。

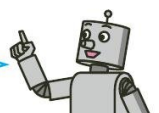


7 うらの プレート^{ぶれえとえる}を はずして、コード^{こおど}を おさめましょう。



も お た あ プ ラ グ (あ か ■) と
た っ ち セ ン サ ー グ レ ー の ジャ ッ ク
(あ お ■) を つ な ぎ ま す。

しゃしんを よくみて
コードを おさめよう。



3 あたまを つくろう

(めやす 15 ふん)

1 つかう パーツを あつめましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1 **タイヤ** 1こ 原寸大

シャフト 8 ポチ 1こ

シャフト 4 ポチ 1こ

タイヤ S 1こ

ビーム 2 ポチ 2こ

シャフトビーム 2 ポチ 1こ

T ロック 1こ

黒シャフト 1.5 ポチ 2こ

T ジョイント 2こ

グロメット 2こ

マイタギア 2こ

プッシュ 3こ

シャフトペグ 2こ

シャフトの ながさ

2

シャフト 8 ポチ

シャフトは、ビームでながさを はかるよ。

原寸大

2 ばあつ パーツを くみたてましょう。

◇ びいむにほち ビーム2ポチ **2**こ ◇ しゃふとびいむにほち シャフトビーム2ポチ **1**こ ◇ しゃふとほち シャフト8ポチ **1**こ
◇ しゃふとんほち シャフト4ポチ **1**こ ◇ ぶっしゅ プッシュ **3**こ ◇ ぐろめつと グロメット **2**こ ◇ たいやえる タイヤ **1**こ

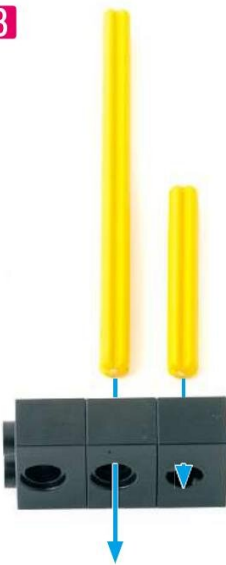
1 原寸大



2 原寸大



3



4



5



6



7



8 原寸大



9



タイヤLのゴムを外します。講師が補助してください。



タイヤの向きに注意させてください。凹んでいる方が下向きです。
シャフト 4 ポチと 8 ポチの向きが写真①まではそろっていますが、タイヤ L の穴にシャフトを通す際に軸の向きをずらさないと通りません。そのため写真②以降はシャフトの軸の向きがずれています。



シャフト 4 ポチも、タイヤ L の穴に通します。

③ めに なる ぶぶんを つくりましょう。

◇マイタギア 2 こ ◇Tジョイント 2 こ ◇黒シャフト 1.5 ポチ 2 こ ◇シャフトペグ 2 こ

④ 原寸大

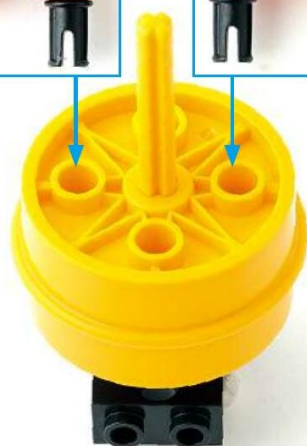


マイタギアの向きに注意させてください。

⑤ 原寸大



⑥

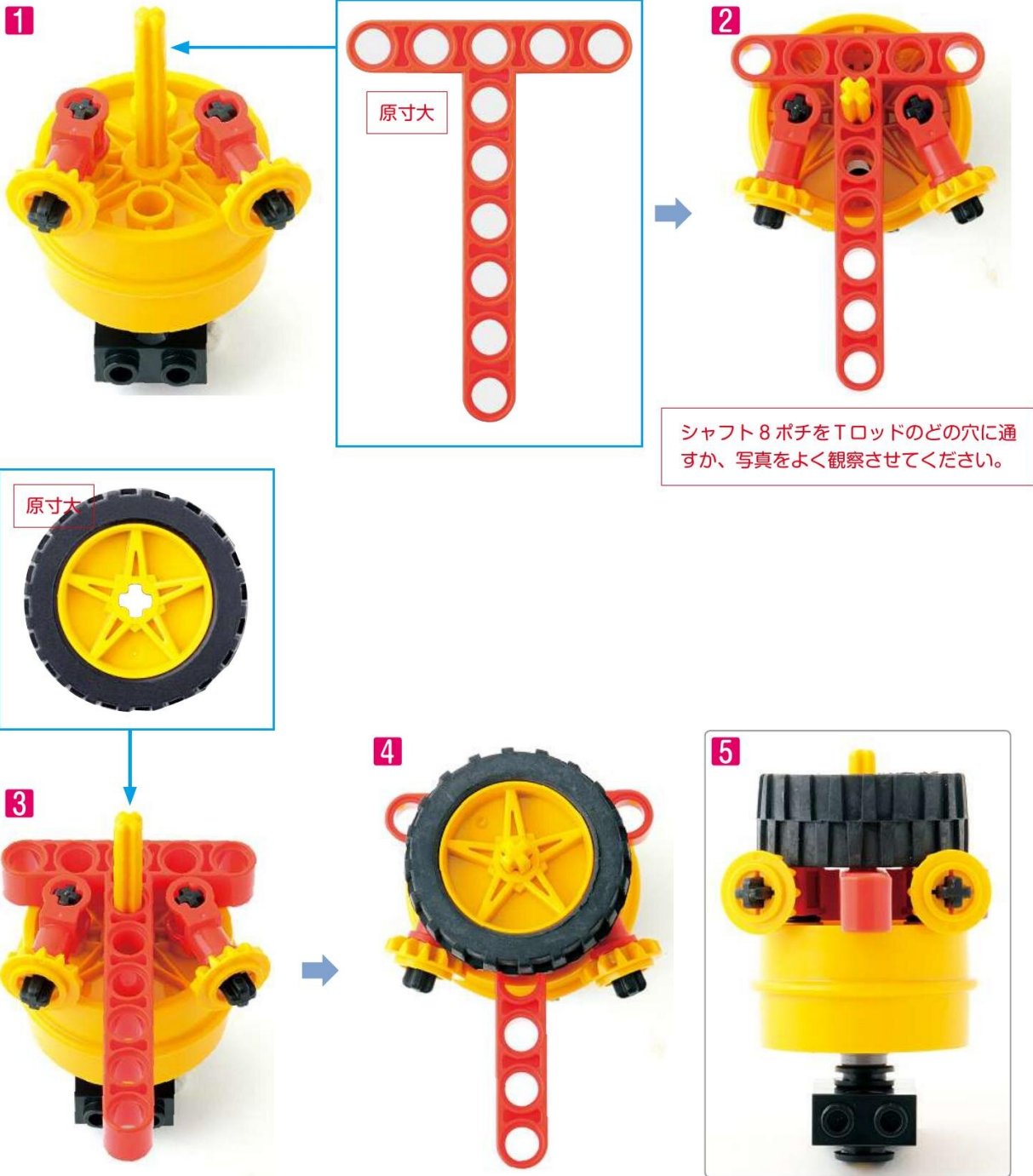


⑦



4 はなと ぼうしを とりつけましょう。

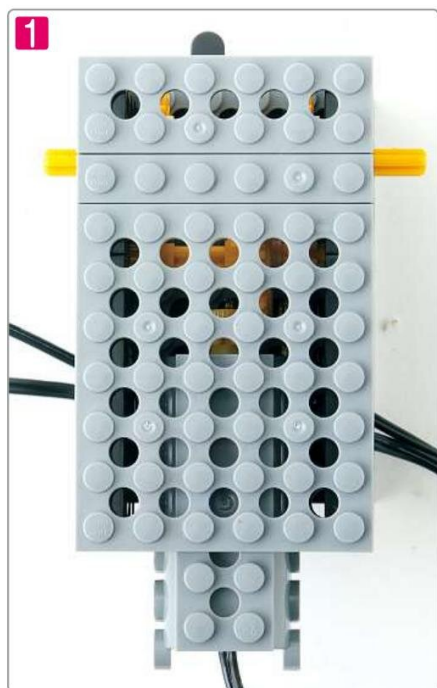
◇Tロッド ^{てい る っ ど}1こ ◇タイヤ ^{たい や えす}S1こ



タイヤの向きに注意させてください。☆が上になるようにします。

5 ぎ あ ぼ っ く す ギアボックスに あたまを とりつけましょう。

ふ と ぶ れ え と ろ く ぼ ち
太プレート6 ポチを
はずします。



5
ふ と ぶ れ え と ろ く ぼ ち
太プレート6 ポチを
もとの いちに
とりつけます。



4 あしと スキーいたを つくろう (めやす 30 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。 パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1 ↓ ロッド 15 アナ 4 こ 原寸大

↓ ロッド 7 アナ 2 こ

↓ T ロッド 2 こ

↓ L ロッド 2 こ

↓ ロッド 3 アナ 6 こ

↓ ビーム 8 ポチ 6 こ

↓ シャフト 3 ポチ 4 こ

↓ シャフト ペグ 4 こ

↓ ペグ S 16 こ

↓ ペグ L 10 こ

ここでは同じものを2つ作ります。手順②③④⑤と手順⑥⑦⑧⑨は同じです。

シャフトの ながさ

2

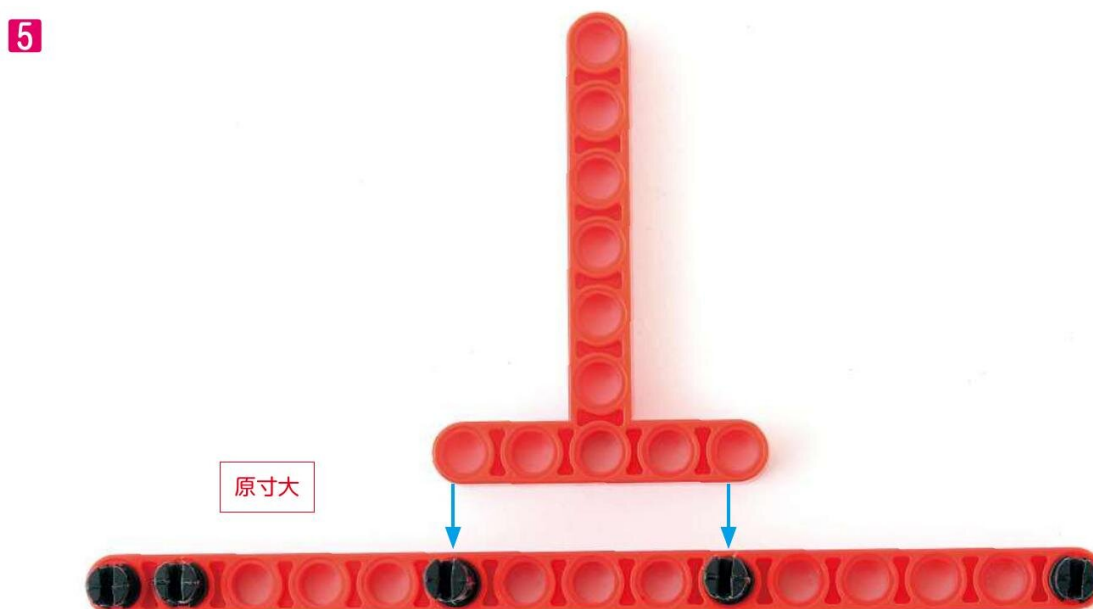
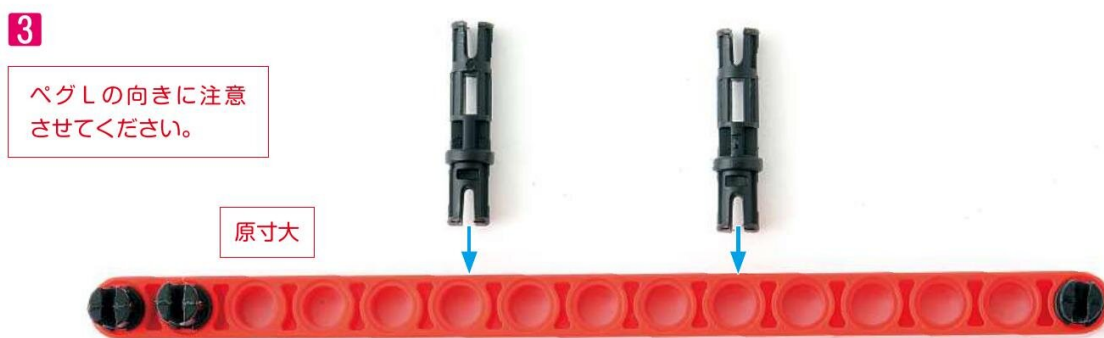
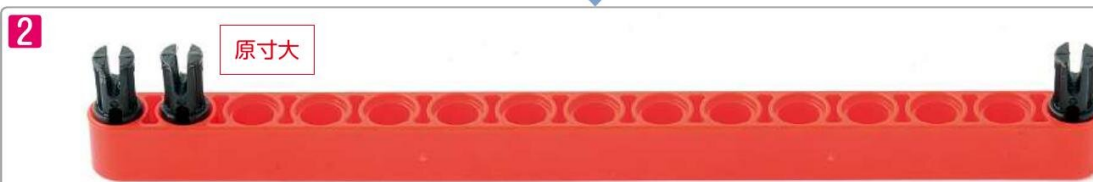
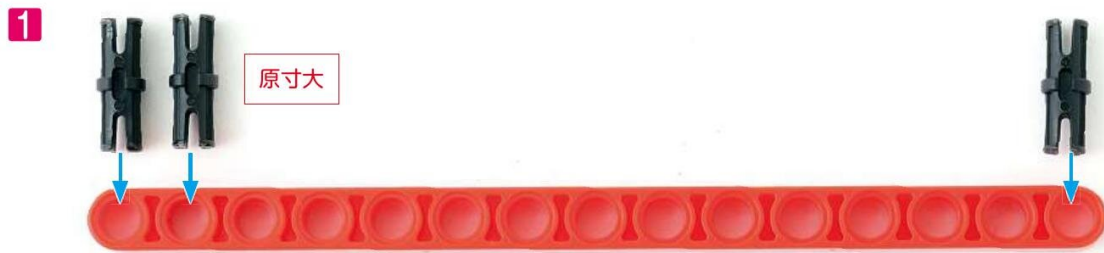
シャフト 3 ポチ

1 2 ③ 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14

原寸大

シャフトは、ビームでながさを はかるよ。

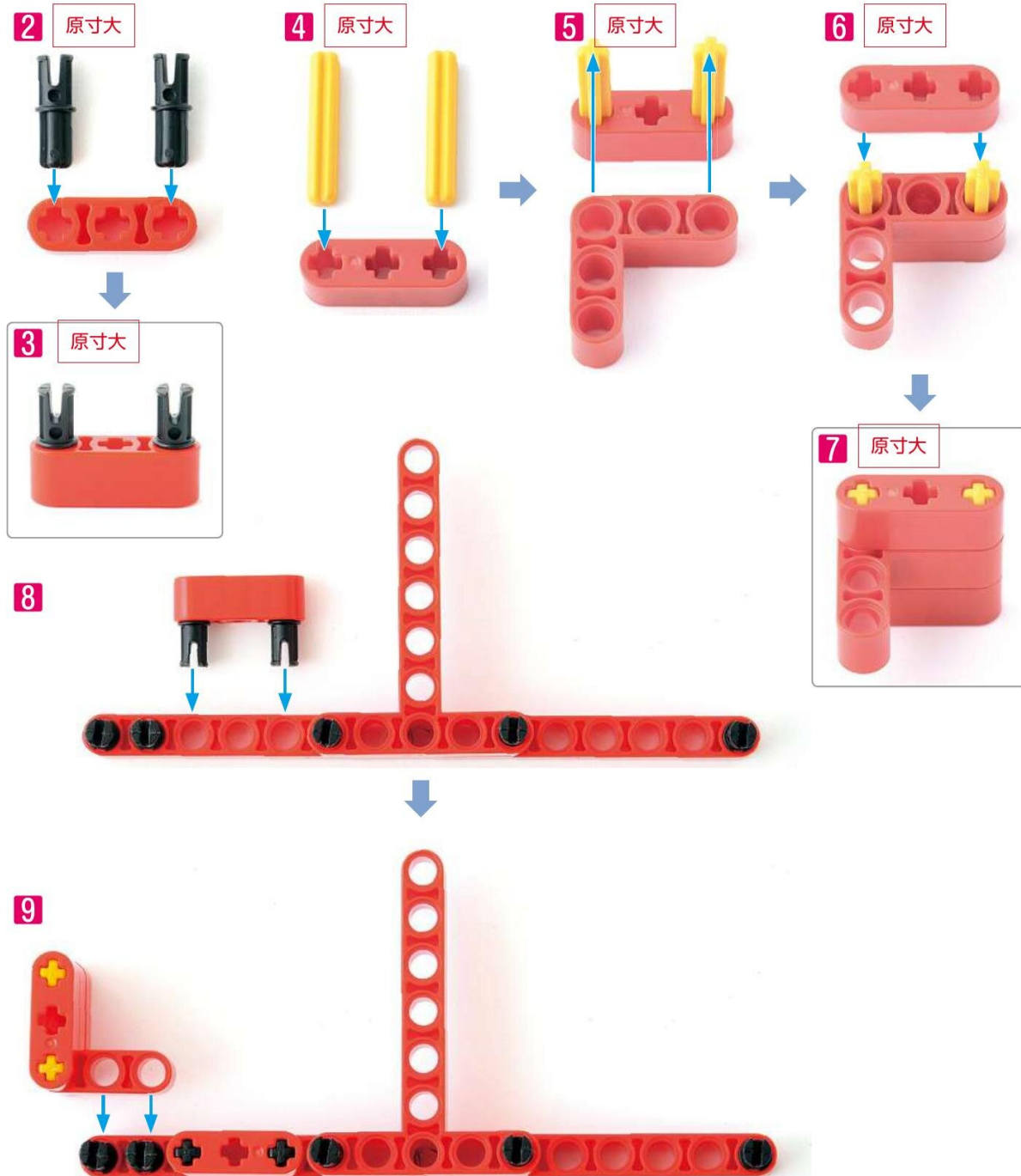
2 シャシンのように ^{ばあつ} パーツを くみたてましょう。
 ◇ロッド 15 アナ **1** こ ◇Tロッド **1** こ ◇ペグS **3** こ ◇ペグL **2** こ





3 ロッドを くんで とりつけましょう。

◇ロッド3 アナ **3**こ ◇シャフトペグ **2**こ ◇Lロッド **1**こ ◇シャフト3 ポチ **2**こ ◇ペグS **1**こ



ペグ S の取り付けを忘れないようにさせましょう。

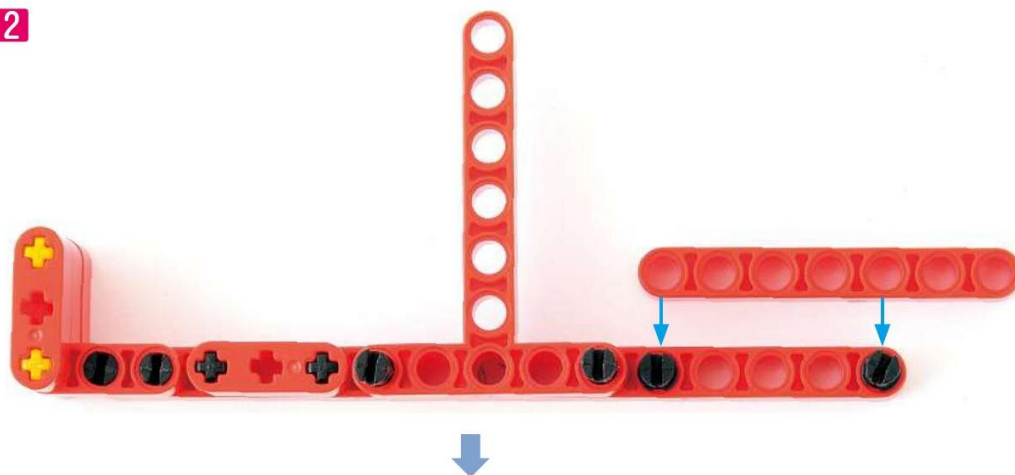
1



4 さらに ロッドを とりつけましょう。

◇ロッド15アナ1こ ◇ロッド7アナ1こ ◇ペグS1こ

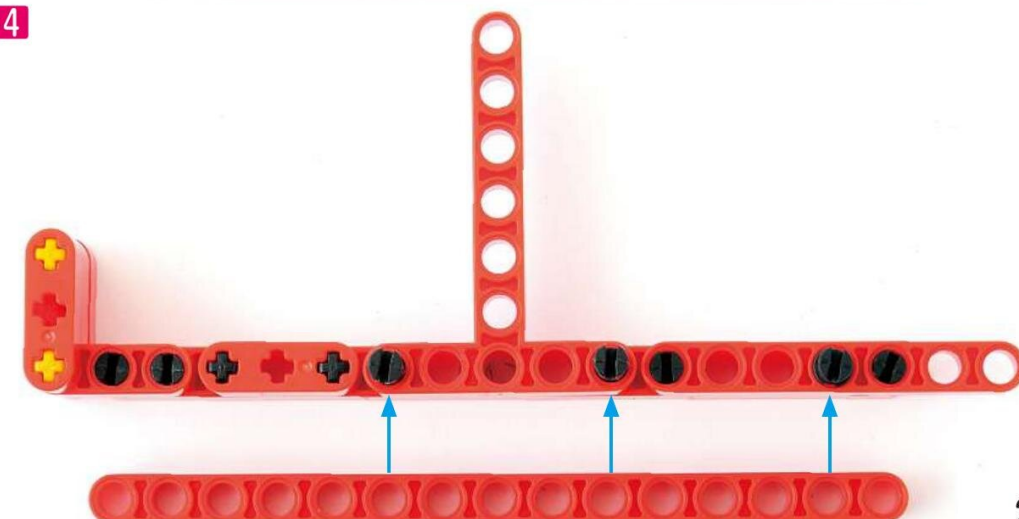
2



3



4



1



5 ^{びいむ} ビームを ^{とりつけましょ}う。◇^{びいむ 8 ポチ}ビーム 8 ポチ 3 こ ◇^{ペグS}ペグS 1 こ ◇^{ペグL}ペグL 3 こ

2

原寸大

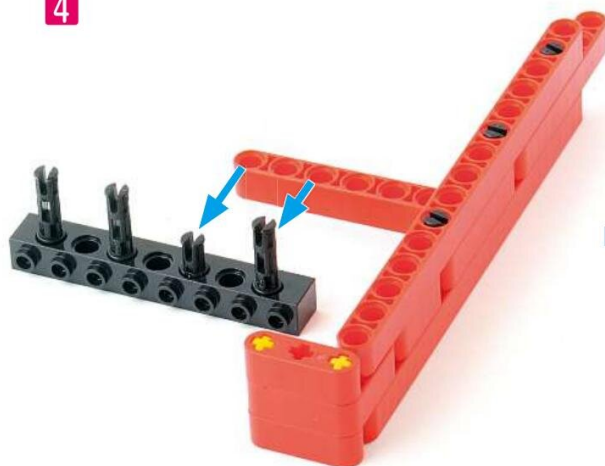


3

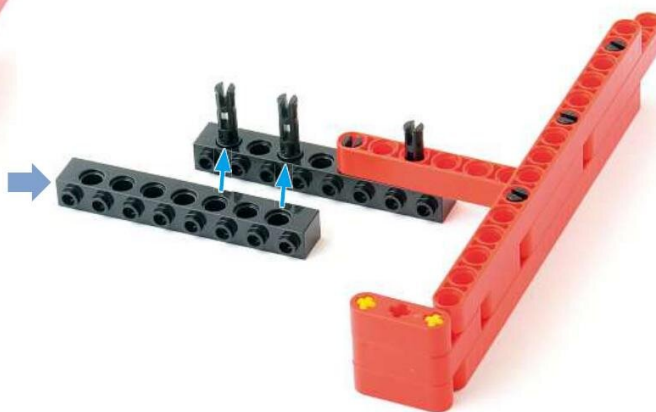
原寸大



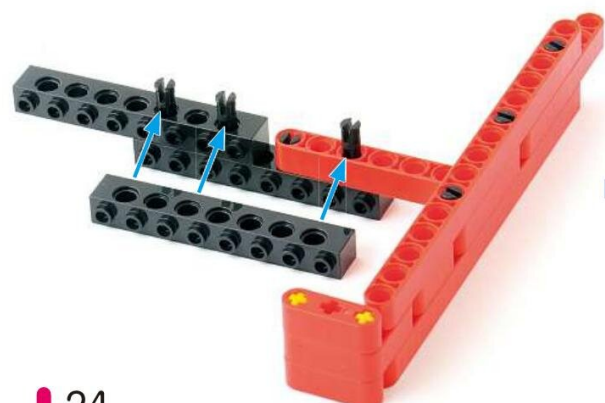
4



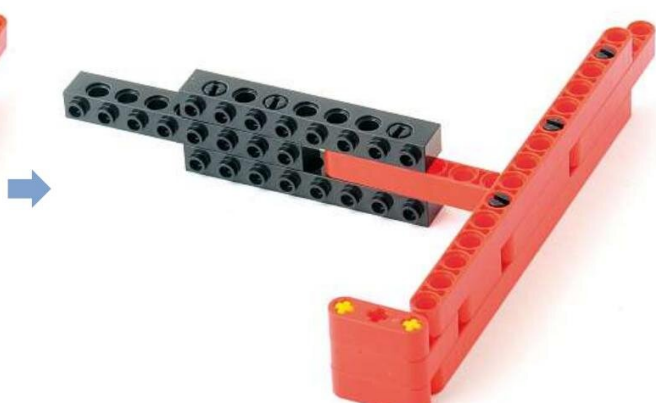
5



6



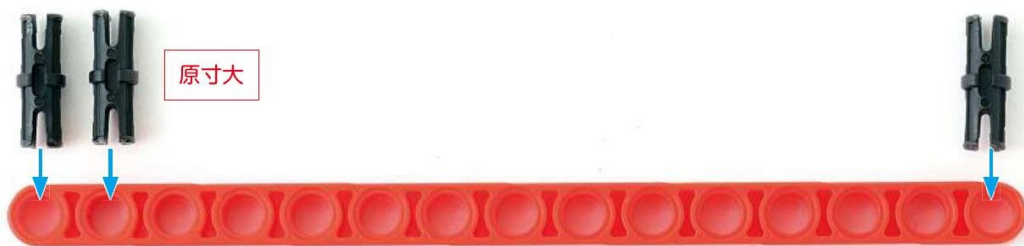
7



6 もうひとつの あしを くみたてましょう。

◇ロッド 15 アナ 1 こ ◇Tロッド 1 こ ◇ペグS 3 こ ◇ペグL 2 こ

1

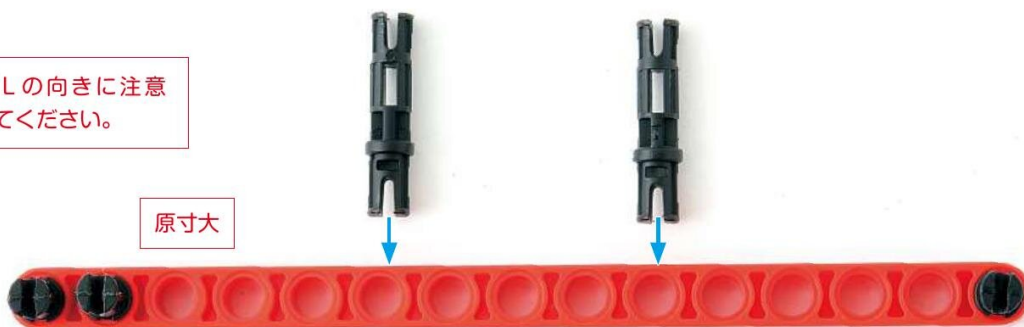


2



3

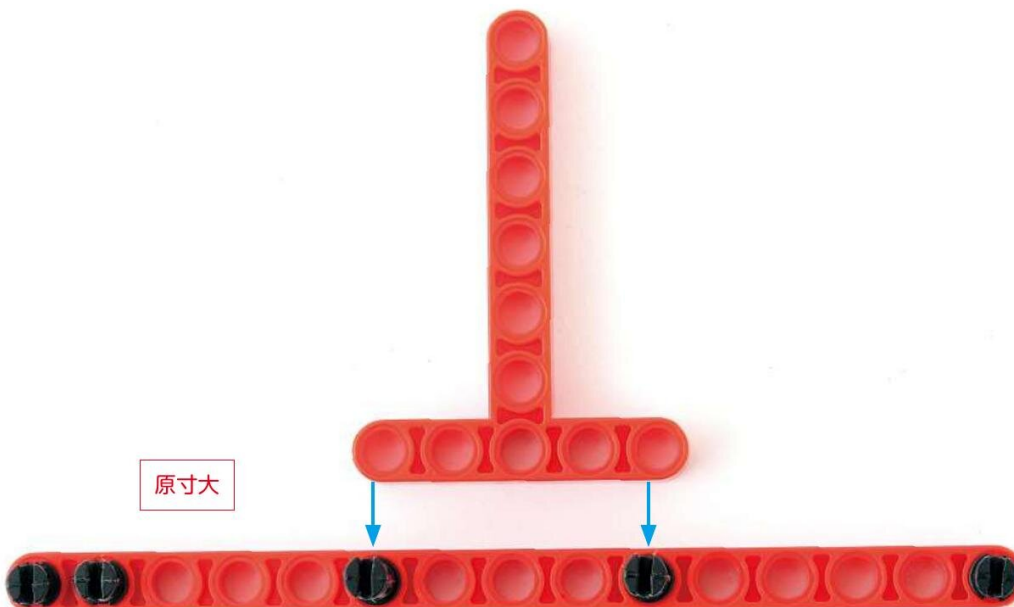
ペグLの向きに注意
させてください。



4



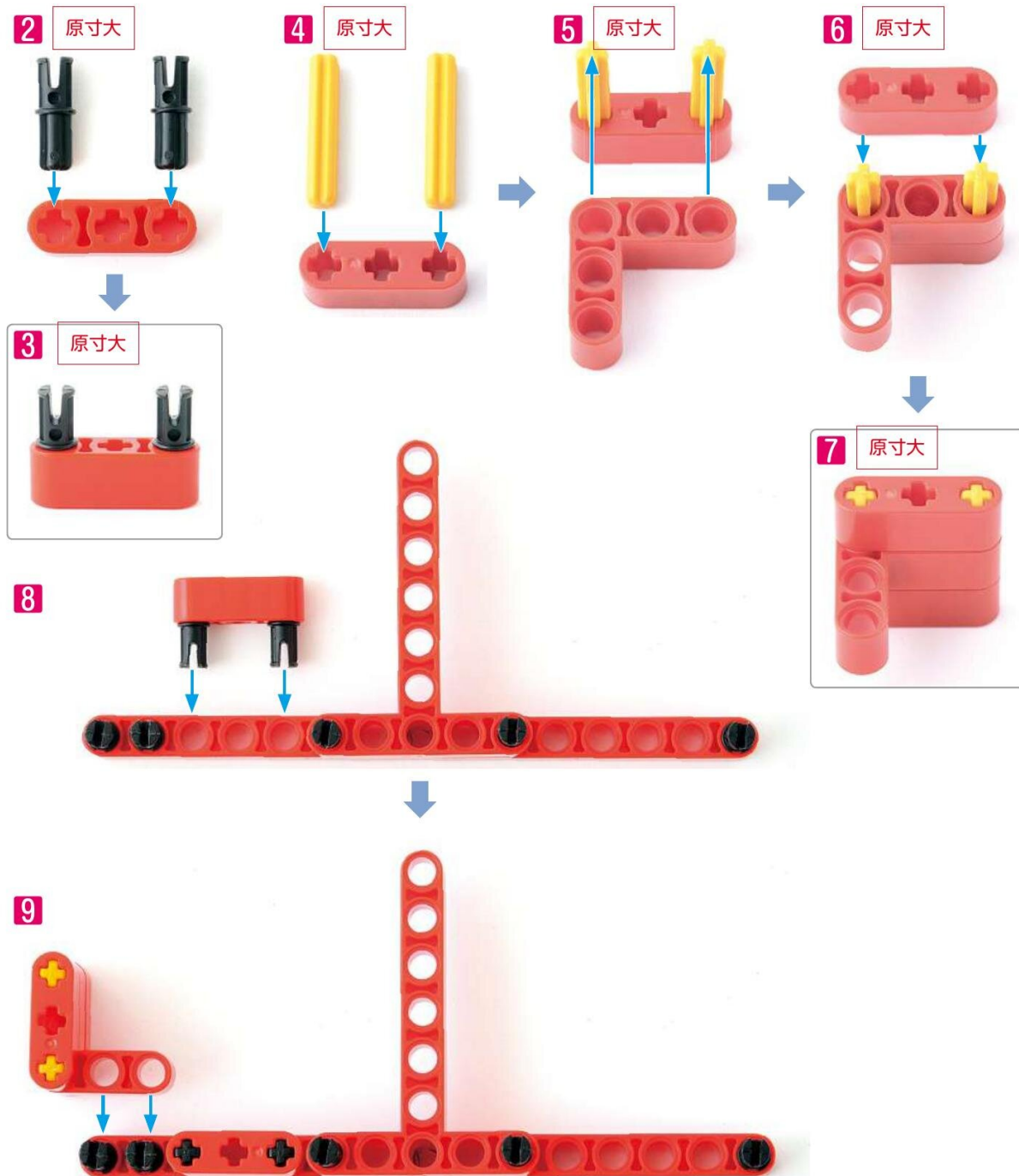
5





7 ロッドを くんで とりつけましょう。

◇ロッド3 アナ **3**こ ◇シャフトペグ **2**こ ◇Lロッド **1**こ ◇シャフト3 ポチ **2**こ ◇ペグS **1**こ



ペグ S の取り付けを忘れないようにさせましょう。

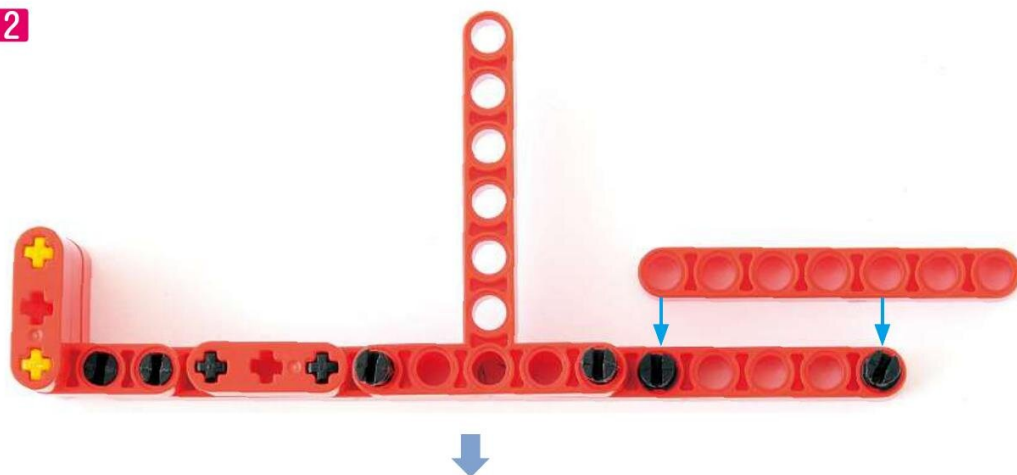
1



8 さらに **ろっど** を **とりつけ** ましょう。

◇ **ろっど 15 アナ** **1** こ ◇ **ろっど 7 アナ** **1** こ ◇ **ペグ S** **1** こ

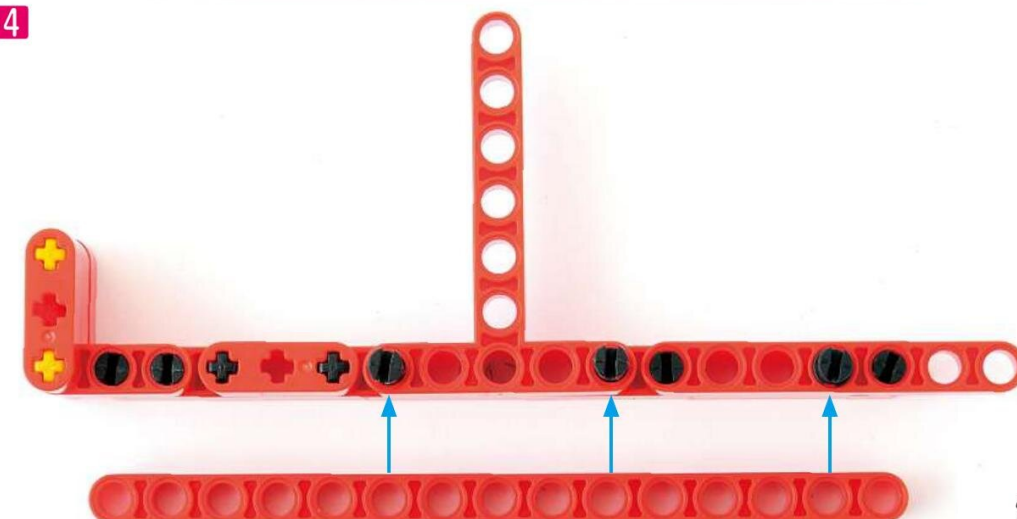
2



3



4



1



9 ^{びいむ} ビームを ^{とりつけましよう。} ^{びいむ 8 ポチ} 3こ [◇] ^{ペグス} 1こ [◇] ^{ペグス} 3こ

2

原寸大

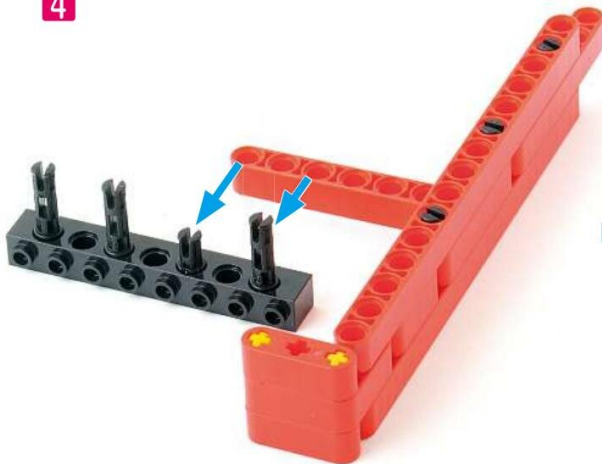


3

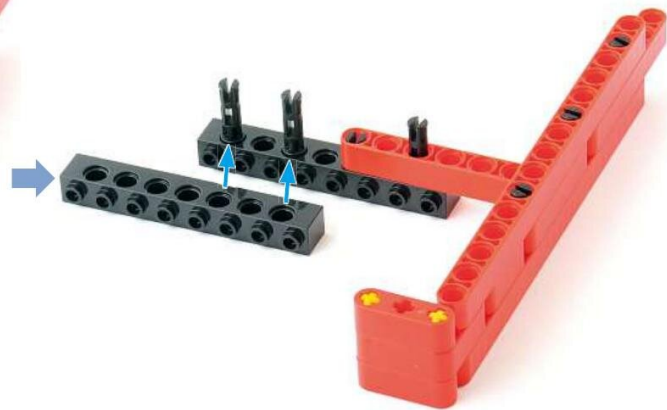
原寸大



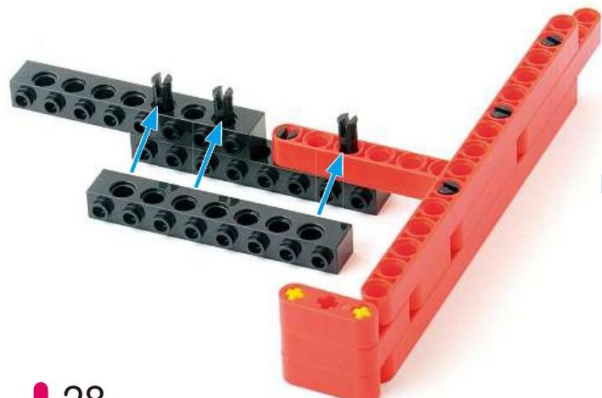
4



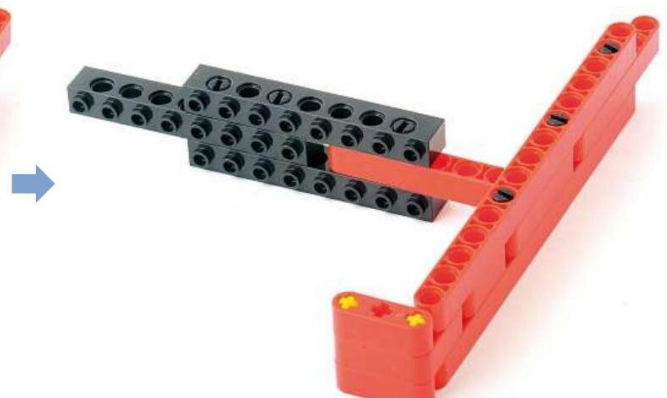
5



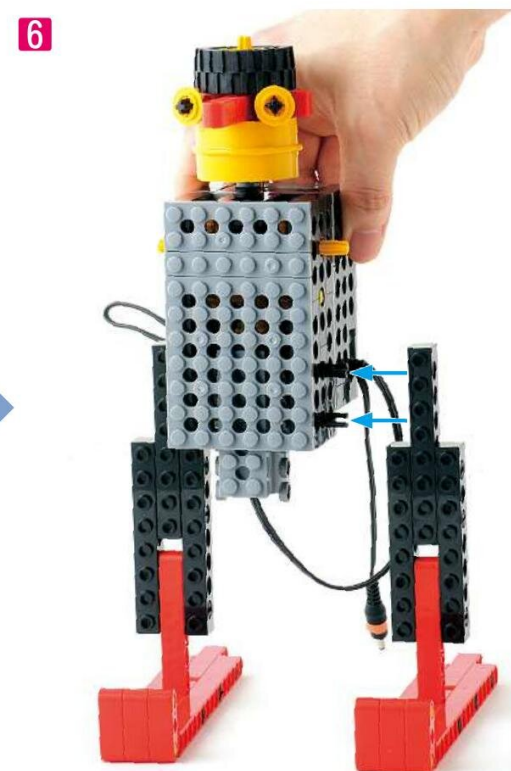
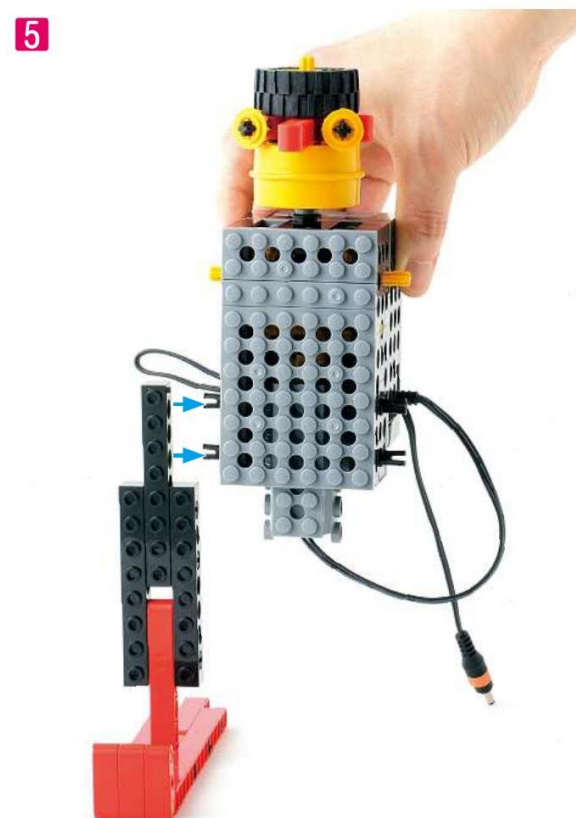
6



7

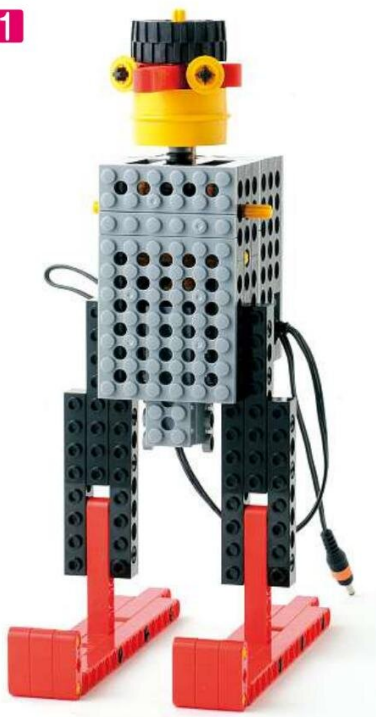


10 ギアボックスに あしを とりつけましょう。 ◇ベグS 4こ



左足も右足と同じようにベグSを使って取り付けます。

1



タッチセンサーグレーの
プラグ（オレンジ）を
スライドスイッチに

つなぎましょう。
スイッチをやじるしの
むきに 入れて、
ロボットを うごかして
みましょう。

モーターを
とめる ときは
タッチセンサーグレーを
おします。

2



3



矢印の向きだと顔の下ギアM、シャフト8ポチは前向きに回転し、その下のシャフト6ポチは後ろ向きに回転します。

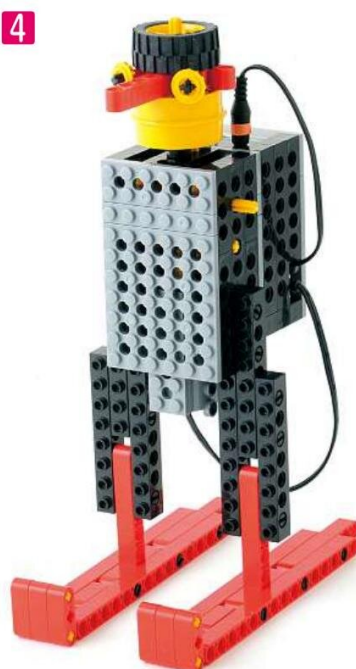
いちにちめは ここまでだよ。
ロボットは まえに
すすんだかな？

ふつかめは、ロボットが
まえにすすむように
さらに パーツを
とりつけていくよ。



1日目の段階ではロボットは前に進みません。モーターで動くシャフトなどを確認させて、どうすればロボットが前に進むか、生徒に聞いてみるのも良いでしょう。

4



持ち帰って家でもロボットを動かして楽しみながら、保護者に成果を見せることが大切です。



ロボットのきょうかしょ

2

▶ プライマリーコース目

すきいろぼつとあるぺん
スキーロボット「アルペンくん」



このページ以降は1日目とは別々に渡すなど、授業運営に合わせてご使用ください。

★だい2かい 2025ねん 12がつ にち

授業のはじめに、なまえ・授業日を必ず記入させるよう指導してください。

なまえ _____

ふつかめ

■指導のポイント <2日目> 腕になる部分とストックを作り、ロボットを完成させて動かします。次に、タイヤを取り付けて、より前に進みやすくします。どうしたら進みやすくなるか、生徒の発想を引き出しながら取り組ませましょう。

1 うでと ストックをつくろう (めやす 30 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。 パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1

ろっど 9 アナ 2こ 原寸大

シャフトジョイント 4こ

クランク 2こ クロスジョイント 2こ

アナシャフトジョイント 2こ

シャフト 12 ポチ 2こ

シャフト 4 ポチ 2こ

シャフト 3 ポチ 4こ

ベグS 4こ

ブッシュ 2こ

グロメット 2こ

ベベルギア 2こ

シャフトの ながさ

2

シャフトは、ビームでながさを はかるよ。

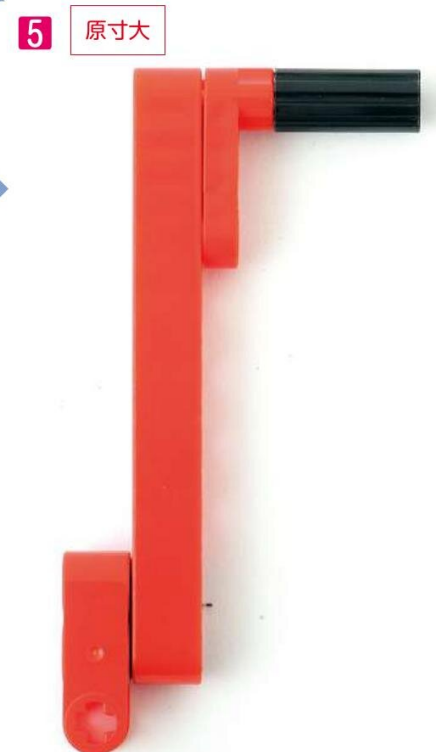
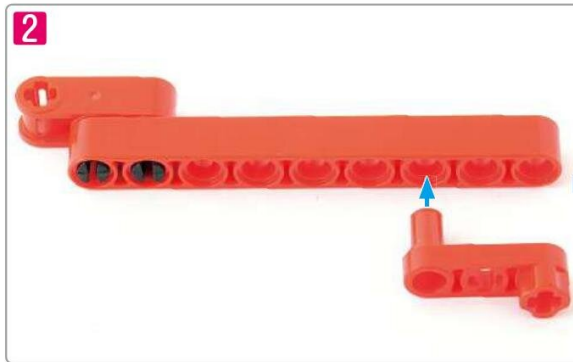
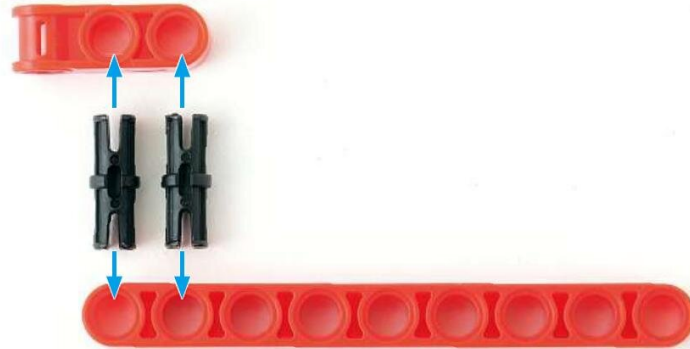
シャフト 12 ポチ

原寸大

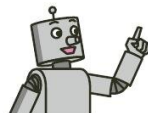
2 うでを 作りましょう。

◇ロッド 9 アナ 2 こ ◇クロスジョイント 2 こ ◇ペグS 4 こ ◇クランク 2 こ
◇シャフト 3 ポチ 2 こ ◇シャフトジョイント 2 こ

1 原寸大



かたほうの うでが できたね。
おなじ やりかたで、
もうかたほうの うでも
つくろう。



左のセリフを読み上げて、同じやり方でもう片方の腕も作るよう生徒に促してください。

3 ストックをつくりましょう。

ストックはポールともいい、スキーなどをする際に雪面を押して前に進んだり、曲がる時に突いてきっかけにするなどして使用します。

◇シャフト 12 ポチ **2**こ ◇シャフト 4 ポチ **2**こ ◇シャフト 3 ポチ **2**こ ◇アナシャフトジョイント **2**こ
◇シャフトジョイント **2**こ ◇ベベルギア **2**こ ◇ブッシュ **2**こ ◇グロメット **2**こ

1

短いシャフトはシャフト 4 ポチです。



2

アナシャフトジョイントに接続したシャフト 12 ポチとシャフト 4 ポチに少し角度がつくことがあります。P.35 の手順 4 でロボットにストックを取り付ける際には、ストックの先が外側を向くように取り付けてください。



3

短いシャフトはシャフト 3 ポチです。



4

ベベルギアの向きに注意させてください。

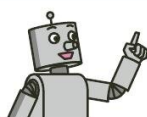


5



かたほうの ストックが できたね。
おなじ やりかたで、もうひとつの
ストックも つくろう。

左のセリフを読み上げて、
同じやり方でもう片方のス
トックも作るよう生徒に促
してください。



4 うでと ストックを ロボットの からだに とりつけましょう。

1



2



アナシャフトジョイントの穴が横を向くように取り付けてください。

3



4



コードがストックに絡まないように注意させてください。邪魔になるようなら背中の電池ボックスにおさめるよう、講師が補助してください。

たっ ち せ ん さ あ ぐ れ え
タッチセンサーの
ぶ ら ぐ (お れ ん じ
プラグ (オレンジ ) を
す ら い ど す い っ ち
スライドスイッチに

つなぎましょう。

す い っ ち
スイッチを やじるしの むきに
いれて、ロボットの
うごかして
みましょう。

とめるときは たっ ち せ ん さ あ
タッチセンサーを
おします。

ろ ぼ っ と
ロボットを うごかしおわったら
す ら い ど す い っ ち
スライドスイッチから プラグを
ぬいて おきましょう。

5



2 タイヤを とりつけよう

(めやす 30 ぶん)

1 つかう パーツを あつめましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1 タイヤ 1 こ



2 ビーム 14 ポチ 8 こ



原寸大

3 シャフト 10 ポチ 1 こ



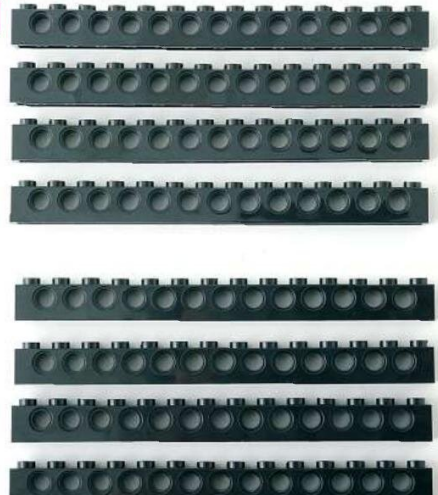
4 ブッシュ 10 こ



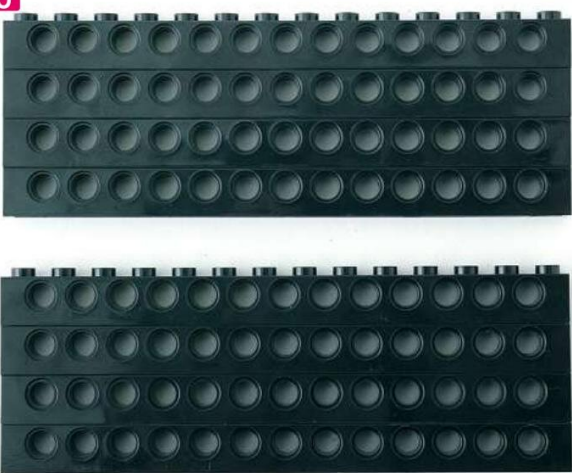
2 タイヤを くみたてる どだいを つくりましょう。

◇ ビーム 14 ポチ 8 こ

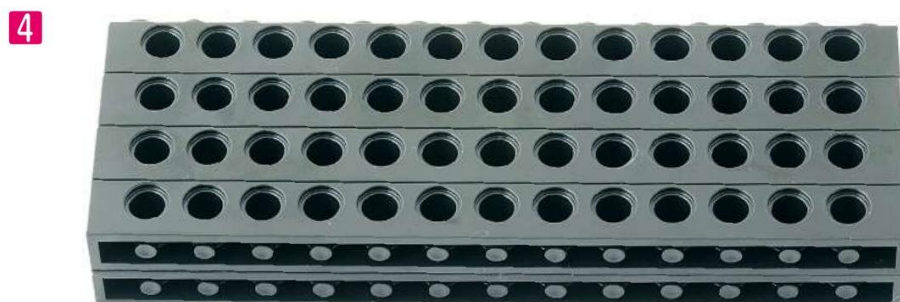
2



3

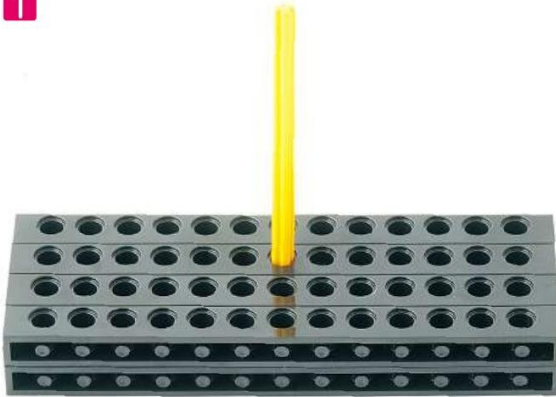


ふたつを かさねましょう。

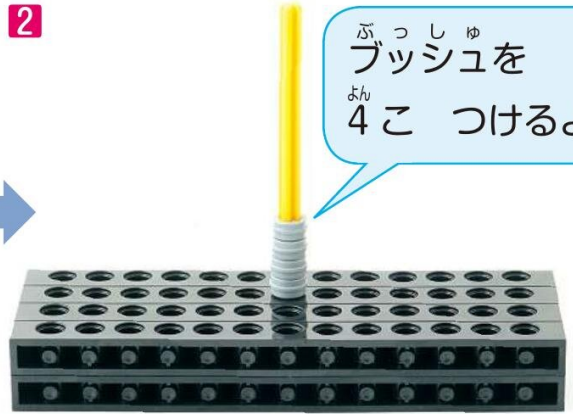


- 3** ^{たいや}タイヤを ^{くんで}くんで ^{とりつけましょ}う。
 ◇シャフト10ポチ ¹こ ◇ブッシュ ¹⁰こ ◇タイヤ ¹こ

1

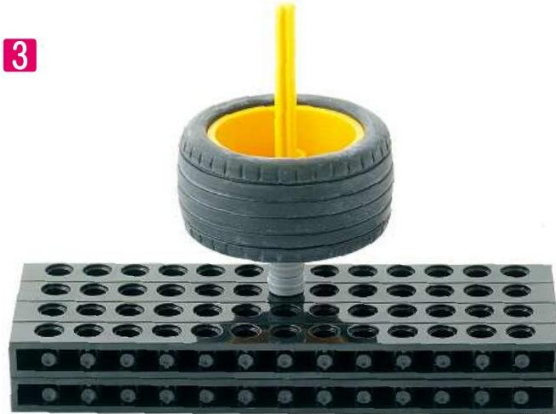


2



ぶっしゅ
ブッシュを
よん
4こ つけるよ。

3



4



ぶっしゅ
ブッシュを
ろく
6こ つけるよ。

タイヤの向きに注意させてください。凹んでいる方が上向きです。

ビーム 14 ポチは使わないのでしまわせましょう。

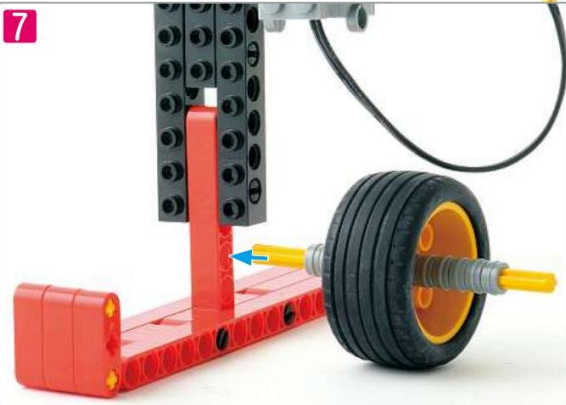
5

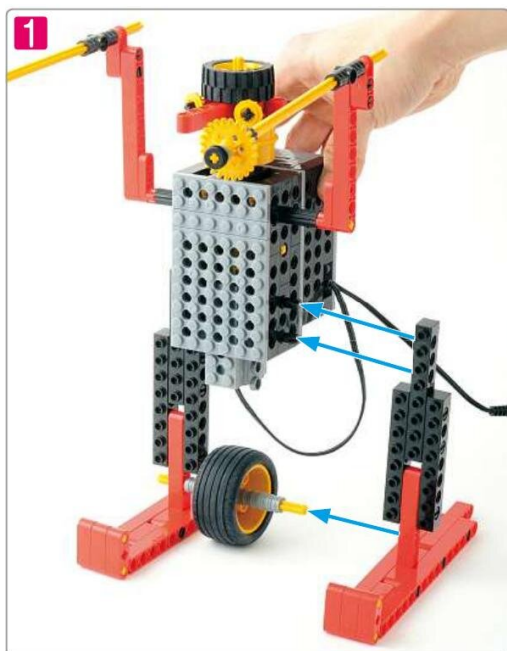


6



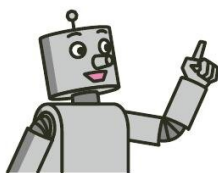
7





タッチセンサーグレーの プラグ（オレンジ）を スライドスイッチに
つなぎましょう。スイッチを いれて、ロボットを うごかして
みましょう。

スイッチの向きに注意させてくだ
い。P.30、35 と同じで、右向きに
スイッチを入ると前に進みます。



かんせい!!

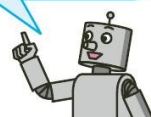


タイヤを つけたことで、ロボットの
うごきは どう かわったかな？
よりはやく すべるように なったかな？

ほかにも パーツの とりつけかたを
くふうして うごかしてみよう。



みぎと ひだりの うでを
はんたいむきに すると
ターンを しながら すすむよ！



ゲームをしよう

めやす 30 ぶん

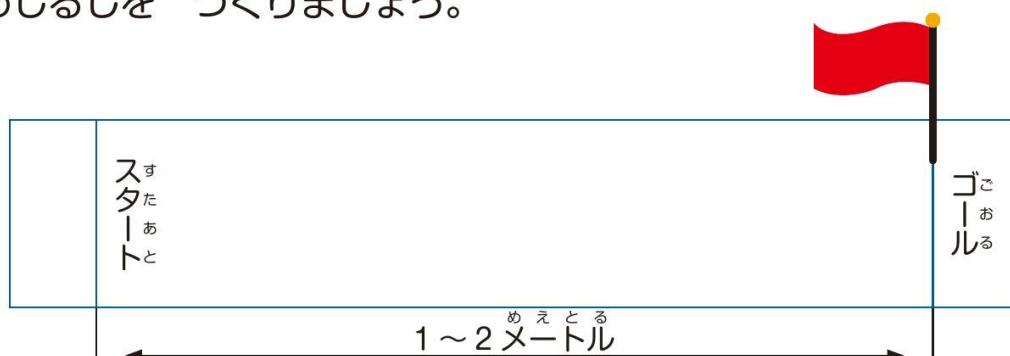
ルール

- コースの ながさは 1～2 メートルです。
- 3 かい レースをして、いちばんよい タイムを えらぼう。
- ストックの もちかたを いろいろと かえてみよう。



コース

スタートちてんと ゴールちてんが わかるように、パーツでめじるしを つくりましょう。



きろく

まいかいの ^{た い む}タイムを きろくしましょう。

1 かいめ

^{た い む}タイム : _____ びょう

2 かいめ

^{た い む}タイム : _____ びょう

3 かいめ

^{た い む}タイム : _____ びょう

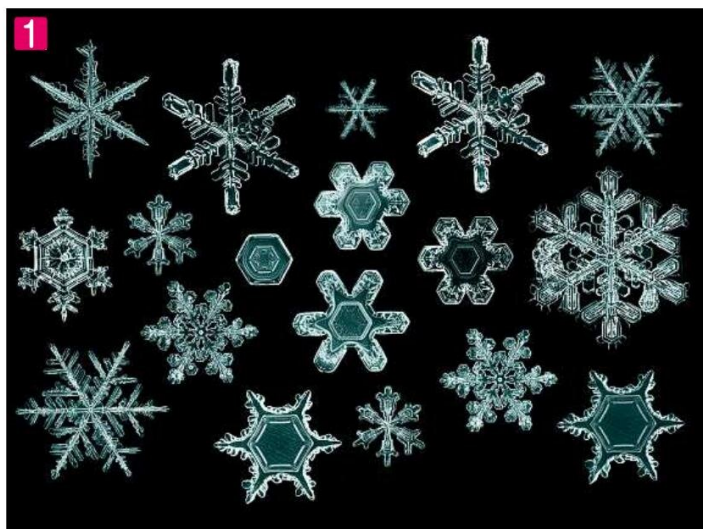
いちばんよい
^{た い む}タイムに
○をつけよう！



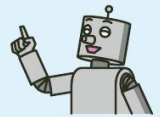
しっているかな？ ～ゆきの けっしょう～

^{す き い}スキーじょうには、たくさんの ゆきが あります。ゆきを よく みて
みると、とても ちいさな かけらで できていることが わかります。
これを ゆきの けっしょうと いいます。

ゆきの けっしょうは、おんどや しつどなどに よって いろいろな
かたちに なります。ゆきが ふったときは とけるまえに
かんさつして
みましょう。



かんせいした ^{ろぼっと} ロボットを おうちでも うごかしてみよう！
すらいどすいっちを きって、^{タッチせんさあ} タッチセンサーの ^{こおど} コードを
ぬいて もちかえろう。

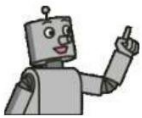


<はこびやすいように して もちかえろう>

1



- ・持ち帰って家でもロボットを動かして楽しみながら、保護者に成果を見せることが大切です。
- ・ロボットを持ち帰れるように分解を補助してください。
- ・今回作ったロボットは、家でばらしておくか、次回の授業が始まる 10 分程前にばらすようご指導ください。



これからつくるロボットをしようかいするよ

プライマリーコース

1がつ	ロボダック	2がつ	ロボドーザー
ペタペタこうしん  ペタペタ あるくよ!			
3がつ	のびーるハンド	4がつ	がたごとレスキューたい
つかむロボット  ものを つかんだり はこんだり できるよ	すすめ!  でこぼこの じめんも へっちゃら		

ベーシックコース

1がつ	おやこ 親子マーチ	2がつ	クルクルクリエイター
れんけつ 連結ロボット 	せい き コースター製ぞう機 		

進級したら、

みんな、もらえる!!



プライマリー
コース

ベーシック
コース

ミドル
コース

アドバンス
コース

：コースを進級された方用に、
修了証とパイロットを
お送りします。

：2024年10月以降に進級される方が
対象となります。

※画像はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。
※「パイロット/修了証」のカラーは、
進級コースによって異なります。

SNSアカウント フォローお願いします!



@human_junior



ヒューマンアカデミー
こどもちゃんねる



ヒューマンアカデミー
ジュニア



@human_CECoe